NECパーソナルコンピュータープリンターシリーズ

MultiWriter 1250

レーザープリンター

オンラインマニュアル

プリンターの設定と技術仕様

808-877444-008-A
初版

商標について

PrintAgentは日本電気株式会社の登録商標です。
Microsoftとそのロゴ、およびWindows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
i486は米国Intel Corporationの商標です。
HP 7550は米国ヒューレット・パッカード株式会社の商標です。
ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
NetWareは米国Novell, Incの登録商標です。
Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
漢字TalkはApple Computer, Inc.の登録商標です。
QuickDraw、LocalTalk、TrueType、QuickTimeは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における商標です。
IBM、PS/V、PC/ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
UNIXオペレーティングシステムはX/Openカンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
TranXitはPuma Technology, Incの登録商標です。

AdobeおよびAcrobatはアドビシステムズ社の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の一部はアドビシステムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。
3. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
4. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
5. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
6. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
7. 運用した結果の影響については5項および6項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

メモリスイッチの詳細 1

メモリスイッチ 1
メモリスイッチ設定モード 2
メモリスイッチ設定モードの入り方 2
メモリースイッチ設定の手順 2
メモリスイッチ設定モードの終了 3
メモリスイッチの内容 4
メモリスイッチ設定一覧 4
メモリスイッチの詳細 6

技術情報 12

使用できるコンピューターとプリンタケーブル 12
印刷範囲 14
定形用紙 14
Windows環境＊1、2／MS-DOS環境 15
PC-PTOS環境（Ver.1.0以上） 17
定形外用紙 20
プリンターの設定について 20
余白について 20
印刷位置について 21
NPDLの初期状態 24
内部設定 24
インタフェース 26
インタフェース信号の機能 26
タイムチャート 27
コネクタピン配置 29
電気的特性 30
制御コード一覧 31
テキストモード 31
図形モード 33
ESC/Pエミュレーションサポートコマンド 34
機能拡張制御コード 35
漢字コード表切り替えのための制御コード 36
文字スタイル制御コード 37
ページ制御コード 40
面制御コード 42
図形の描画コード 43
行桁制御印刷コード 46
塗りつぶしに関する設定 47
バーコード印刷 48
カスタマバーコードの印刷 51
カスタマバーコードの仕様と注意点 54
文字セット制御コード 59

文字の種類 60
内蔵文字の種類 60
1バイト系文字 60
2バイト系文字 60
文字間隔 60
文字構成 61
1バイト系文字 61
2バイト系文字、グラフィック 61
テスト印刷のプリント結果 62
ステータス印刷 62
文字コード表 63
1バイト系コード表 63
カタカナモード 63
ひらがなモード 63
国別相違点 64
2バイト系コード表 64
半角文字 64
全角文字 64
PrintAgent通知一覧 70
プリンタステータスウィンドウ 70
リモートパネル 73

メモリスイッチの詳細

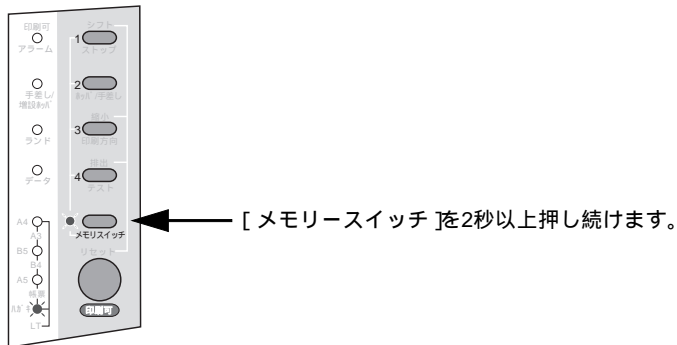
メモリスイッチ

メモリスイッチでは、操作パネル上のスイッチを使って、プリンターのさまざまな設定を変更することができます。ここではメモリスイッチについての詳細を説明します。メモリスイッチ設定モードの入り方、メモリスイッチの設定変更のしかたについて説明します。

メモリスイッチ設定モード

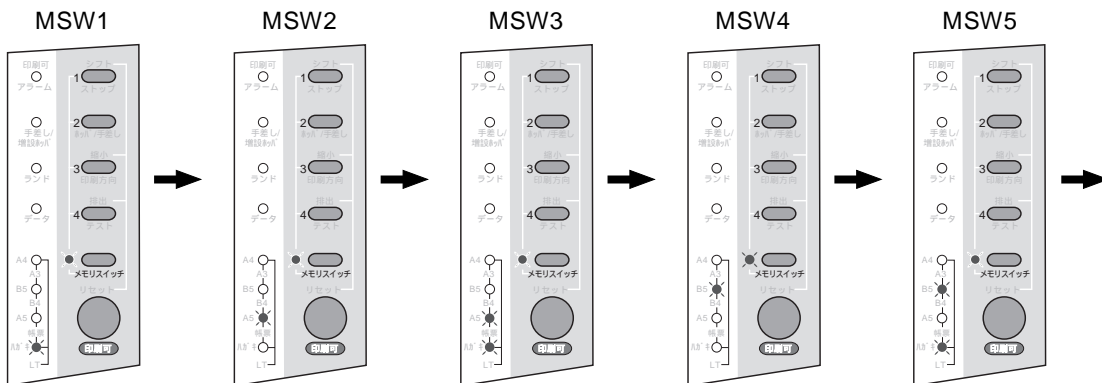
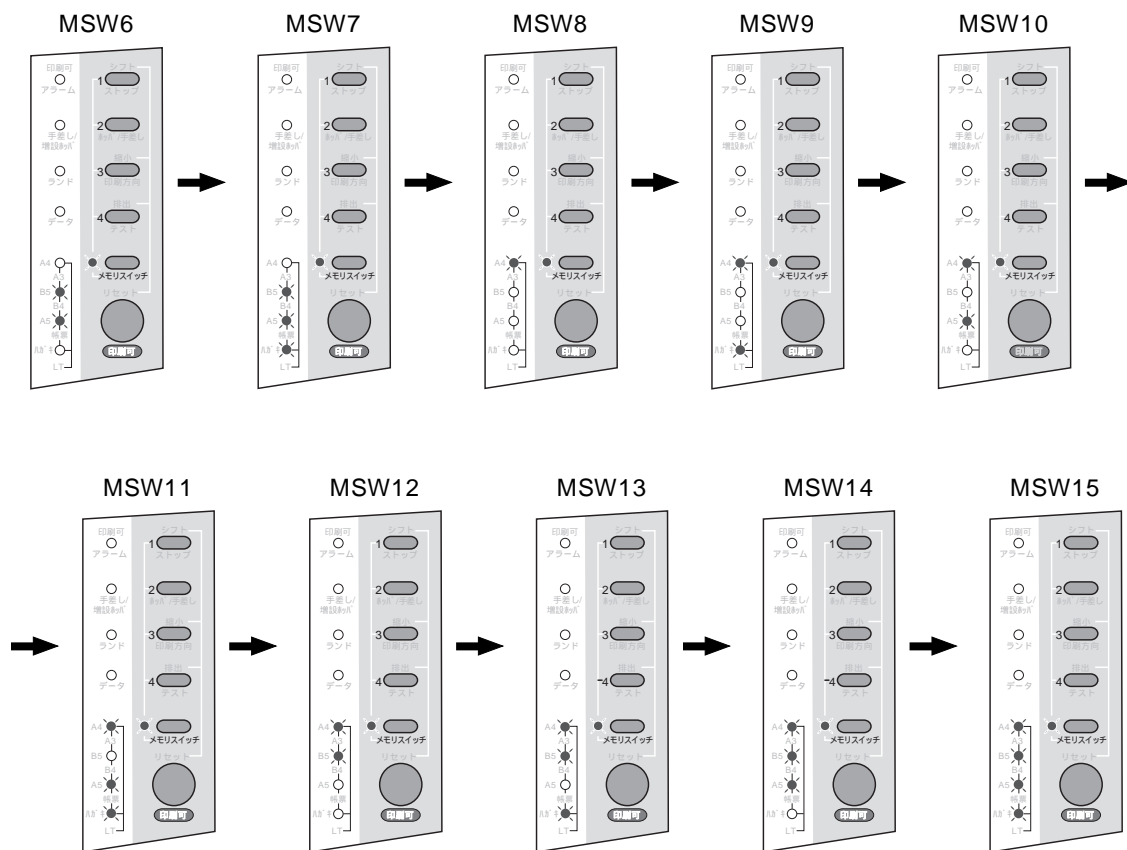
メモリスイッチ設定モードの入り方

メモリスイッチ設定モードは、操作パネル上のスイッチを使い、以下の手順で入ります。

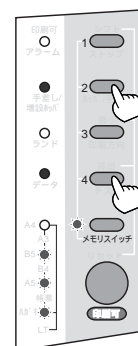
① 操作パネルの印刷可ランプ(緑)、アラームランプ(赤)、データランプ(橙)が消灯していることを確認します。
② [メモリスイッチ]を2秒以上押し続けます。メモリースイッチ設定モードに入ります。
③ メモリースイッチランプ(橙)、ハガキランプ(緑)が1秒周期で点滅していることを確認します。

メモリースイッチ設定の手順

次にメモリースイッチ設定モードに入り、設定変更したいメモリスイッチ番号の選択方法を説明します。
本プリンターは表示用パネルを持っていないため、設定の過程は操作パネルのランプの点滅/点灯/消灯で確認します。

メモリスイッチ番号の表示

メモリスイッチ設定モードに入った状態で、メモリスイッチを1回押す毎にメモリスイッチ番号が「MSW1→MSW2→MSW3〜MSW13→MSW14→MSW15」と移行し、メモリスイッチ設定番号に応じ、操作パネルのランプの表示が変わります。

メモリスイッチ設定の変更方法

設定変更を行うメモリスイッチ番号の表示の状態で、操作パネル上の設定変更する番号スイッチを押すことによって設定の変更が行えます。
ここでは、例として印刷濃度を「濃い」の状態に設定変更する方法を説明します。

① メモリスイッチ設定モードに入り、MSW7を表示します。
② 印刷濃度を「濃い」設定にあたる[2]スイッチ、[4]スイッチを押し、押したスイッチの横のランプが点灯することを確認します。
③ [印刷可]スイッチを押してメモリスイッチ設定モードを抜けます。

メモリスイッチ設定モードの終了

メモリスイッチ設定モードの終了の方法には次の2通りがあります。

① [印刷可]スイッチを押す。
② MSW15を越すまで[メモリスイッチ]を押し続ける。

メモリスイッチの内容

メモリスイッチは1か0を選択することによって、他のメニューと同じように様々な機能を設定することができます。メモリスイッチは1-1から15-4まであります(未使用のスイッチもあります)。斜体は工場出荷時の設定を示しています。
メモリスイッチの設定値はステータス印刷で確認ができます。

メモリスイッチ設定一覧

メモリスイッチ設定一覧

番号	機　能	0	1	ESC/Pモードでの機能
1-1	パラレルインターフェースの動作モード	***NPDL***	ESC/P	○
1-2	2バイト系フォント選択	***明朝***	ゴシック	○
1-3	A4ポートレート桁数	***78桁***	80桁	○
1-4*2	136桁モード/LM初期設定	***LM初期設定***	136桁モード固定	○
2-1	用紙位置の切り替え	***左端合わせ***	中央合わせ	○
2-2	印字位置微調整方向	***左***	右	○
2-3 2-4	印刷位置微調整	2つのスイッチの組み合わせにより、4通りに設定出来ます。(6ページ参照) ***すべて0(0インチ)***		○
3-1*1	新JISの切り替え	***1978***	1983	○
3-2*5	節電モードの設定	***有効***	無効	○
3-3	自動排出の設定	***なし***	あり	○
3-4	FFコードの白紙出力	***する***	しない	×
4-1*4	受信方式	***DMA***	割り込み	×
4-2	ESC c1 の登録データの初期化	***する***	しない	×
4-3	印刷命令の切り替え	***CRのみ***	CR＋その他	×
4-4	CRの機能	***CR***	CR＋LF	○
5-1	テスト印刷の種別	***ステータス印刷***	16進ダンプ	○
5-2*5	ストローブラッチモード	***前縁***	後縁	○
5-3	リレー給紙	***無効***	有効	○
5-4	設定初期化の実行	***初期化しない***	初期化する	○
6-1*5 6-2*5	ビジィアクノリッジ(BUSY-ACK)のタイミング	2つのスイッチの1/0の組みあわせで、BUSY－ACKのタイミングを切り替えます。 ***タイミングA***		○
6-3*5 6-4*5	アクノリッジ(ACK)の幅	2つのスイッチの1/0の組みあわせで、ACKの幅を切り替えます。 ***1μs***		○
7-1	トナー節約機能	***無効***	有効	○
7-2 7-3 7-4	印刷濃度	3つのスイッチの1／0の組み合わせにより、印刷濃度を8段階に設定します。 ***普通***		○

メモリスイッチ設定一覧（続き）

番号	機　能	0	1	ESC/Pモードでの機能
8-1 8-2	印刷種別	2つのスイッチの1／0の組み合わせにより、使用する用紙の種類を設定します。 ***普通紙***		○
8-3	AES動作自動切り替え	***有効***	無効	○
8-4	AES動作自動切り替えタイムアウト	***30秒***	5秒	○
9-1 9-2	セントロ双方向通信モード設定	2つのスイッチの1／0の組み合わせにより、セントロインターフェースの通信モードの設定をします。　***ニブル***		○
9-3 ～9-4	（未使用）			―
10-1 10-2 10-3	節電モード開始の時間	3つのスイッチの1／0の組み合わせにより、節電モードの開始時間を6段階から設定します。　***10分後***		○
10-4	ドラムカートリッジ寿命クリア	クリアしない	クリアする	○
11-1	オプションインターフェース動作エミュレーション	NPDL	ESC/P	○
11-2	オプションインターフェースのAES動作自動切り替え	無効	有効	○
11-3 11-4	オプションインターフェースの双方向通信モード設定	2つのスイッチの1／0の組み合わせにより、オプションインターフェースの通信モードの設定をします。　***ニブル***		○
12-1 12-2 12-3 12-4	標準ホッパー/手差しトレーのトップマージン設定	4つのスイッチの1／0の組み合わせにより、±2.8mm（0.4mm単位）の範囲で設定します ***0mm***		○
13-1 13-2 13-3 13-4	標準ホッパー/手差しトレーのレフトマージン設定	4つのスイッチの1／0の組み合わせにより、±2.8mm（0.4mm単位）の範囲で設定します ***0mm***		○
14-1 14-2 14-3 14-4	増設ホッパーのトップマージン設定	4つのスイッチの1／0の組み合わせにより、±2.8mm（0.4mm単位）の範囲で設定します ***0mm***		○
15-1 15-2 15-3 15-4	増設ホッパーのレフトマージン設定	4つのスイッチの1／0の組み合わせにより、±2.8mm（0.4mm単位）の範囲で設定します ***0mm***		○

*1　ESC/Pエミュレーションで使用する場合には常にJIS1983になります。
*2　ESC/Pエミュレーションで使用する場合には常に136桁モードになります。
*3　ご使用のアプリケーションによっては、データ送信が一定時間以上停止すると正常に印刷できない場合があります。その場合は「なし」に設定してください。
*4　Windowsで使用する場合には「DNA」（0）に、PTOSで使用する場合には「割り込み」（1）にする必要があります。設定を変更した場合は、プリンターの電源の再投入を行ってください。
*5　PC-PTOSで有効となるメモリスイッチ設定

メモリスイッチの詳細

1-1

パラレルインターフェース動作エミュレーション

電源投入、および操作パネルのボタンを使ってリセットした後のパラレルインターフェースでの動作モードを指定します。
ESC/Pエミュレーションを指定した時は、MSW4-1はDMA方式に指定してください。

1-2

2バイト系フォントの選択

2バイト系フォントを明朝を使うか、ゴシックを使うかを選択します。

1-3

A4ポートレート桁数

用紙がA4サイズ、ポートレート方向で使われるときの1行あたりの文字数をパイカ文字で78桁にするか80桁にするかを設定します。

1-4

136桁モード/LM初期設定

136桁モードを有効にするか無効にするかを切り替えます。201PLエミュレーション時に有効です。

2-1

用紙位置を切り替える

136桁モードで用紙位置を中央合わせにするか、左端合わせにするかを切り替えます。
136桁モード時に有効です。201PLモード時に有効です。

2-2

印刷位置微調整方向

136桁モードで用紙位置調整を右方向にするか、左方向にするかを切り替えます。136桁モード時に有効です。201PLエミュレーション時に有効です。

2-3～2-4

印刷位置微調整

用紙位置がずれた場合、用紙位置を調整します。136桁モード時に有効です。201PLエミュレーション時に有効です。
用紙位置調整量は2つのメモリースイッチの組み合わせにより4通りに設定出来ます。
組み合わせについては次の表をご覧ください。

印刷位置微調整量	2-3	2-4
0インチ	0（OFF）	0（OFF）
2/10インチ	1（ON）	0（OFF）
4/10インチ	0（OFF）	1（ON）
6/10インチ	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

3-1

新JIS切り替え

新JISの文字セットをJIS1978にするか、JIS1983にするかを切り替えます。

3-2

節電モードの設定

節電機能を使用するか、しないかを切り替えます。

3-3

自動排出の設定

タイムアウト検出による自動排出をするか、しないかを切り替えます。
タイムアウト検出時間は30秒です。

3-4

FFコードでの白紙出力

FFコードのみで白紙出力をするか、しないかを切り替えます。

4-1

受信方式

受信方式をDMA方式にするか、割り込み式にするかを切り替えます。
割り込み式にする場合は、MSW1-1、MSW11-1ともにNPDLエミュレーション指定にしてください。

4-2

ESC c1の仕様

制御コードESC c1での登録データの初期化をするか、しないかを切り替えます。初期化をしないときは、ESC c8と同じ機能になります。

4-3

印刷指令の切り替え

印刷指令をCRのみ有効にするか、CR、LF、VT、FF、US、ESC a、ESC bを有効にするかを切り替えます。

4-4

CRの機能

指令コードCRを受信したとき、復帰のみか、復帰改行かを切り替えます。

5-1

テスト印刷の種別

テスト印刷をステータス印刷でするか、16進ダンプ印刷でするかを切り替えます。

5-2

ストローブデータラッチモード

ストローブデータ信号のラッチタイミングを前縁にするか後縁にするかを切り替えます。
前縁にした場合は、高速データを受信することができます。ただし、接続するコンピューターによってはうまく受信できない場合があります。その場合には、後縁ラッチに切り替えて使用してください。

5-3

リレー給紙

増設ホッパーを取り付けた場合、増設ホッパーと標準ホッパー間のリレー給紙を有効にします。
リレー給紙を有効に設定する場合は、MSW8-1、MSW8-2ともに「0」にしてください。

5-4

設定初期化の実行

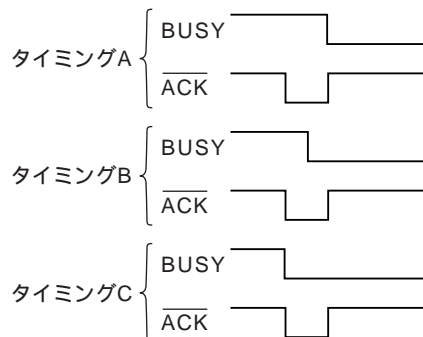
メモリースイッチで設定した機能を初期化をするか、しないかを選択します。
このビットをONにしてメモリースイッチ設定モードを終了(3ページ参照)した場合、すべてのメモリースイッチを初期化します。　ここでの設定は記憶されません。

6-1～6-2

ACKのタイミング制御

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、BUSY-ACKのタイミングを切り替えます。

ACKのタイミング	6-1	6-2
タイミングA	**0（OFF)**	**0（OFF)**
タイミングB	1（ON)	1（ON)
タイミングC	0（OFF)	1（ON)
タイミングA	1（ON)	1（ON)

表中の太文字は工場設定を表します。

6-3〜6-4

$\overline{\text{ACK}}$の幅

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、$\overline{\text{ACK}}$の幅を設定します。

$\overline{\text{ACK}}$の幅	6-3	6-4
1μs	**0（OFF）**	**0（OFF）**
2μs	0（OFF）	1（ON）
4μs	1（ON）	0（OFF）
10μs	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

7-1

トナー節約

トナー節約を有効にするか無効にするか切り替えます。

7-2〜7-4

印刷濃度

3つのメモリースイッチの組み合わせにより、印刷濃度を5段階に設定します。

印刷濃度		7-2	7-3	7-4
0		**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**
-2	（薄い）	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
-1	↑	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
0	（普通）	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
+1	↓	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
+2	（濃い）	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
0		0（OFF）	1（ON）	1（ON）
0		1（ON）	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

8-1, 8-2

用紙種別

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、標準ホッパー/手差しトレーで使用する用紙の種類を設定します。

用紙種別	8-1	8-2
普通紙	**0（OFF）**	**0（OFF）**
厚紙	1（ON）	0（OFF）
OHP	0（OFF）	1（ON）
ハガキ/封筒	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

8-3

AES有効

パラレルインターフェースのAES動作自動切り替えの有効/無効を選択します。
AES有効時、判定に失敗するとMSW1-1の設定に従います。

8-4

AES判定時間

AES動作自動切り替えのタイムアウトまでの時間を設定します。

9-1, 9-2

セントロ双方向通信モード設定
2つのメモリースイッチの組み合わせにより、セントロ双方向通信モードを選択します。
MSW9-1～2を変更した場合は、必ずプリンターの電源を再投入してください。
また、ESC/Pモード中にMSW4-1を割り込み式にしないでください。

双方向通信	9-1	9-2
ニブル	**0（OFF）**	**0（OFF）**
ECP	1（ON）	0（OFF）
無し	0（OFF）	1（ON）
ニブル	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

10-1,10-3

節電機能
3つのメモリースイッチの組み合わせにより、節電モード開始までの時間を設定します。

時間	10-1	10-2	10-3
10分	**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**
5分	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
30分	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
60分	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
90分	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
無効	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
無効	0（OFF）	1（ON）	1（ON）
無効	1（ON）	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

10-4

ドラムカートリッジ寿命クリア
このビットをONにしてメモリースイッチ設定モードを終了（3ページ参照）した場合、ドラムカートリッジ寿命検出用のカウンターをクリアします。

11-1

オプションインターフェース動作エミュレーション
電源投入、および操作パネルのボタンを使ってリセットした後のオプションインターフェースでの動作モードを指定します。
ESC/Pエミュレーションを指定した時は、MSW4-1はDMA方式に指定してください。

11-2

オプションインターフェースでのAES判定
オプションインターフェースでのAES動作自動切り替えの有効/無効を切り替えます。
AES有効時、判定に失敗するとMSW1-1の設定に従います。

11-3, 11-4

オプションインターフェースでの双方向通信モード設定

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、オプションインターフェースでの双方向通信モードを選択します。
MSW11-3～4を変更した場合は、必ずプリンターの電源を再投入してください。
また、ESC/Pモード中にMSW4-1を割り込み式にしないでください。

双方向通信	11-1	11-2
ニブル	**0（OFF）**	**0（OFF）**
ECP	1（ON）	0（OFF）
無し	0（OFF）	1（ON）
ニブル	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

12-1～12-4

標準ホッパー/手差しトレーのトップマージン量

4つのメモリースイッチの組み合わせにより、標準ホッパー/手差しトレーのトップマージンの量を設定します。

トップマージン	12-1	12-2	12-3	12-4
0mm	**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**
+0.4mm	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）	0（OFF）
+0.8mm	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
+1.2mm	1（ON）	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
+1.6mm	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
+2.0mm	1（ON）	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
+2.4mm	0（OFF）	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
+2.8mm	1（ON）	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
0mm	0（OFF）	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
-0.4mm	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
-0.8mm	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
-1.2mm	1（ON）	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
-1.6mm	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）	1（ON）
-2.0mm	1（ON）	0（OFF）	1（ON）	1（ON）
-2.4mm	0（OFF）	1（ON）	1（ON）	1（ON）
-2.8mm	1（ON）	1（ON）	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

13-1～13-4 **標準ホッパー/手差しトレーのレフトマージン量**

4つのメモリースイッチの組み合わせにより、標準ホッパー/手差しトレーのレフトマージンの量を設定します。

レフトマージン	13-1	13-2	13-3	13-4
0mm	**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**	**0（OFF）**
+0.4mm	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）	0（OFF）
+0.8mm	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
+1.2mm	1（ON）	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）
+1.6mm	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
+2.0mm	1（ON）	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）
+2.4mm	0（OFF）	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
+2.8mm	1（ON）	1（ON）	1（ON）	0（OFF）
0mm	0（OFF）	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
-0.4mm	1（ON）	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）
-0.8mm	0（OFF）	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
-1.2mm	1（ON）	1（ON）	0（OFF）	1（ON）
-1.6mm	0（OFF）	0（OFF）	1（ON）	1（ON）
-2.0mm	1（ON）	0（OFF）	1（ON）	1（ON）
-2.4mm	0（OFF）	1（ON）	1（ON）	1（ON）
-2.8mm	1（ON）	1（ON）	1（ON）	1（ON）

表中の太文字は工場設定を表します。

14-1～14-4 **増設ホッパー（オプション）のトップマージン量**

4つのメモリースイッチの組み合わせにより、増設ホッパーのトップマージンの量を設定します。

トップマージン量の設定方法はMSW12-1～4と同じです。

15-1～15-4 **増設ホッパー（オプション）のレフトマージン量**

4つのメモリースイッチの組み合わせにより、増設ホッパーのトップマージンの量を設定します。

レフトマージン量の設定方法はMSW13-1～4と同じです。

技術情報

使用できるコンピューターとプリンタケーブル

次ページの表をご覧になり、使用するコンピューターが、MultiWriter 1250を正常に動作できる機種かどうかを確認してください。
また、MultiWirter 1250にはプリンタケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。ご使用のコンピューターに合ったプリンタケーブルは、次ページの表で確認してください。

コンピューター		プリンターケーブル
DOS/V対応機 *1	PC98-NXシリーズ	PR-CA-U01 PC-PRCA-01 PC-CA205*5
	Packard Bell NEC Japan、IBM、富士通、東芝、EPSON、DEC、その他各社	PC-PRCA-01
PC-9800シリーズ デスクトップタイプ ミニタワータイプ	98MATEシリーズ（除くAp・As・Ae・Af） 98MATEサーバシリーズ 98FELLOWシリーズ（除くBA・BX） 98MULTiシリーズ（除くCe） 98MULTi CanBeシリーズ VALUE STARシリーズ CEREB 98FINE PC-H98シリーズ *4	PC-CA202*2 PC-CA204*5
	PC-98XA・XL・XL^2・RL*4	PC-PR801-21 （パソコン本体に標準添付）
	上記以外の14ピンパラレルインターフェースを持つデスクトップタイプ	PC-CA201R*3 PC-CA203*5
98サーバシリーズ	SV-H98シリーズ *4 SV-98シリーズ	PC-CA202*2 PC-CA204*5
98NOTEシリーズ	Lavieシリーズ Aileシリーズ 98NOTE Light PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2 PC-9801NL/A・NS/A	PC-CA202*2 PC-CA204*5
	上記以外の20ピンパラレルインターフェースをつ98NOTEシリーズ	PC-9801N-19
PC-9800シリーズ ラップトップタイプ	PC-9821Ts	PC-CA202*2 PC-CA204*5
プリンタ増設インタフェースボード（PC-9801-94）		PC-CA202*2 PC-CA204*5

＊1　PC-H98-K5と同等、長さ1.5m。
＊2　PC-CA201と同等、長さ1.5m。
＊3　ハイレゾリューションモードでは、プリンタステータスウィンドウ機能、音声メッセージ機能は利用不可。
＊4　MS-DOS 5.0/V以上またはIBM DOS J5.0/V以上が動作するIBM PC/AT 100%互換機。

※1　一部のコンピュータによっては、CPUの性能によりPrintAgentの動作が不安定または動作しないものがあります。

※2　PrintAgentは、プリンタステータスウィンドウの表示に加えて、音声でメッセージを通知させることもできます。この機能を利用できるのは、PCM録音・再生など「サウンド機能」を持ったコンピュータです。お手持ちのコンピューターが音声メッセージ機能を使用できるかどうかは、コンピューターに添付のマニュアルをご覧ください。

チェック

パソコン本体とプリンターとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンタバッファ、プリンター切り替え器、プリンター共有器などを使用すると、プリンターの機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。

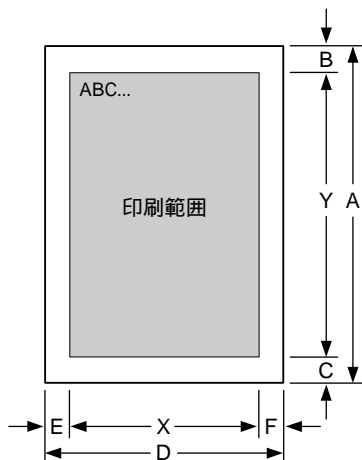
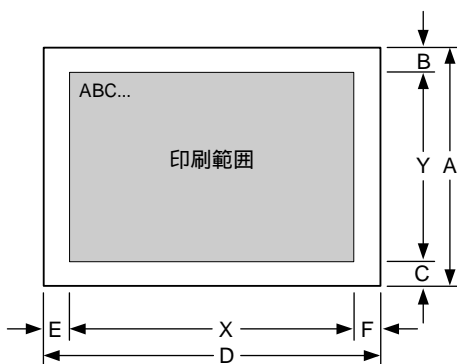
チェック

Macintoshコンピューターと接続する場合やネットワークに接続する場合はオプションの「マルチプロトコルLANボード」と専用のネットワークケーブルが必要です。詳しくはユーザーズマニュアル［1/2］をご覧ください。

印刷範囲

定形用紙

以下に示す印刷範囲は、定形用紙の理論印刷範囲を表しています。実際の印刷範囲と使用環境、プリンター設定により多少異なる場合があります。添付ドライバを使用した場合、ドライバの機能により余白量はすべて 5mm になります。

■　ポートレート

■　ランドスケープ

Windows環境*[1、2]／MS-DOS環境

■　ポートレート

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット	行*[3]	mm	mm	mm	ドット	文字*[4]	文字*[5]
A3	A4	297	19.39	4.98	3864	96	210	14.77	3.88	2712	113	75
B4	A4(2/3)	297	30.82	30.80	3336	83	210	26.84	22.30	2280	95	63
	A4(4/5)	297	9.55	4.98	3336	83	210	10.75	6.21	2280	95	63
	B5	257	10.50	11.12	3336	83	182	12.66	8.48	2280	95	63
A4	A4	297	5.00	4.98	2712	67	210	8.00	3.88	1872	78	52
	A4(80)	297	5.00	4.98	2712	67	210	3.40	3.40	1920	80	53
	B5	257	8.60	9.22	2712	67	182	10.54	6.36	1872	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	2712	67	182	8.85	3.82	1920	80	53
A4×2	A4	297	21.93	4.98	3828	-	210	14.77	3.88	2712	-	-
A4×2 (80)	A4	297	21.93	4.98	3828	-	210	14.77	3.88	2712	-	-
B5	A4	297	9.23	6.14	2328	58	210	10.12	5.36	1608	67	44
	B5	257	5.00	5.62	2328	58	182	8.00	3.82	1608	67	44
B5×2	B5	257	19.39	5.62	3288	-	182	13.93	3.82	2328	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	1896	47	148	8.00	4.11	1284	53	35
帳票	A4	297	30.82	35.88	3264	81	210	19.85	3.88	2640	110	73
ハガキ	ハガキ	148	5.00	3.30	1320	33	100	8.00	5.64	816	34	22
レター	レター	280	5.00	5.00	2544	63	216	8.00	4.80	1920	80	53
往復ハガキ	往復ハガキ	148	5.00	5.00	1303	32	200	5.00	5.00	1796	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	2126	53	105	5.00	5.00	898	37	24

■ ランドスケープ

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット	行*3	mm	mm	mm	ドット	文字*4	文字*5
A3	A4	210	10.65	8.00	2712	67	297	19.39	4.98	3864	161	107
B4	A4(2/3)	210	26.74	22.39	2280	57	297	30.82	35.88	3264	136	90
	A4(4/5)	210	8.75	8.21	2280	57	297	9.55	11.01	3264	136	90
	B5	182	8.48	12.66	2280	57	257	13.04	13.66	3264	136	90
A4	A4	210	3.88	8.00	1872	46	297	5.00	4.98	2712	113	75
	A4(80)	210	3.88	8.00	1872	46	297	5.00	4.98	2712	113	75
	B5	182	6.36	10.54	1872	46	257	8.60	9.22	2712	113	75
	B5(80)	182	6.36	10.54	1872	46	257	8.60	9.22	2712	113	75
A4×2	A4	210	10.65	8.00	2712	-	297	18.55	8.37	3828	-	-
A4×2 (80)	A4	210	10.65	8.00	2712	-	297	15.16	4.98	3924	-	-
B5	A4	210	7.48	8.00	1608	40	297	9.23	6.14	2328	97	64
	B5	182	3.82	8.00	1608	40	257	5.00	5.62	2328	97	64
B5×2	B5	182	9.75	8.00	2328	-	257	12.20	12.82	3288	-	-
A5	A5	148	4.11	8.00	1284	32	210	5.00	4.34	1896	79	52
帳票	A4	210	15.73	8.00	2640	66	297	30.82	35.88	3264	136	90
ハガキ	ハガキ	100	5.64	8.00	816	20	148	5.00	5.84	1296	54	36
レター	レター	216	4.80	8.00	1920	48	280	5.00	5.76	2544	106	70
往復ハガキ	往復ハガキ	200	5.00	5.00	1796	21	148	5.00	5.00	1303	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	898	22	235	5.00	5.00	2126	88	59

*1 添付ドライバーの初期設定の余白量はすべて約5mmです。
*2 添付プリンタードライバーのプロパティ上で[従来互換の印刷範囲を使用する]にチェックした場合
*3 改行ピッチが6LPIの場合
*4 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ポイントのフォント使用時)
*5 10.8ポイントのフォント使用時

PC-PTOS環境（Ver.1.0以上）

■　ポートレート

データ	用紙	A（用紙長）	B（上余白）	C（下余白）	Y（印刷範囲）		D（用紙幅）	E（左余白）	F（右余白）	X（印刷範囲）		
		mm	mm	mm	ドット	行*1	mm	mm	mm	ドット	文字*3	文字*4
A3	A4	297	16.01	8.37	3864	96	210	14.77	3.88	2712	113	75
B4	A4(2/3)	297	30.82	31.86	3320	83	210	26.84	22.30	2280	95	63
	A4(4/5)	297	7.54	8.37	3320	83	210	10.75	6.21	2280	95	63
	B5	257	10.50	12.18	3320	83	182	12.66	8.48	2280	95	63
A4	A4	297	5.00	8.37	2680	67	210	8.00	3.88	1872	78	52
	A4(80)	297	5.00	4.98	2712	67	210	3.40	3.40	1920	80	53
	B5	257	8.60	11.97	2680	67	182	10.54	6.36	1872	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	2712	67	182	8.85	3.82	1920	80	53
A4×2	A4	297	21.93	9.43	3764	-	210	16.47	3.88	2688	-	-
A4×2(80)	A4	297	21.93	9.43	3764	-	210	16.47	3.88	2688	-	-
B5	A4	297	9.23	7.10	2320	58	210	10.12	5.36	1608	67	44
	B5	257	5.00	6.47	2320	58	182	8.00	3.82	1608	67	44
B5×2	B5	257	19.39	6.68	3272	-	182	13.93	3.82	2328	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	1896	47	148	8.00	4.11	1284	53	35
帳票	A4	297	30.82	35.88	3264	81	210	19.85	3.88	2640	110	73
ハガキ	ハガキ	148	5.00	3.30	1320	33	100	8.00	3.10	840	35	23
レター	レター	280	5.00	5.76	2544	63	216	8.00	4.80	1920	80	53
往復ハガキ	往復ハガキ	148	5.00	5.00	1303	32	200	5.00	5.00	1796	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	2126	53	105	5.00	5.00	898	37	24

■　ランドスケープ

データ	用紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷範囲)		D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	X (印刷範囲)		
		mm	mm	mm	ドット	行*1	mm	mm	mm	ドット	文字*2	文字*3
A3	A4	210	7.27	11.39	2712	67	297	16.85	7.52	3864	161	107
B4	A4(2/3)	210	26.74	22.39	2280	57	297	30.82	30.80	3336	139	92
	A4(4/5)	210	5.57	11.39	2280	57	297	7.01	7.52	3336	139	92
	B5	182	8.48	12.66	2280	57	257	13.04	8.58	3336	139	92
A4	B4(80)	257	5.37	17.95	1840	46	364	5.00	17.58	2688	112	74
	A4	210	3.88	11.39	1840	46	297	5.00	7.52	2688	112	74
	A4(80)	210	3.88	11.39	1840	46	297	5.00	7.52	2688	112	74
	B5	182	6.36	13.29	1840	46	257	8.60	11.34	2688	112	74
	B5(80)	182	6.36	13.29	1840	46	257	8.60	11.34	2688	112	74
A4×2	A4	210	9.49	11.39	2680	-	297	18.55	8.37	3828	-	-
A4×2 (80)	A4	210	7.27	11.39	2712	-	297	12.62	7.52	3924	-	-
B5	A4	210	7.48	8.95	1600	40	297	9.23	6.14	2328	97	64
	B5	182	3.82	8.85	1600	40	257	5.00	5.62	2328	97	64
B5×2	B5	182	9.43	8.85	2320	-	257	12.20	12.82	3288	-	-
A5	A5	148	4.11	8.00	1284	32	210	5.00	4.34	1896	79	52
帳票	A4	210	12.35	11.39	2640	66	297	30.82	30.80	3336	139	92
ハガキ	ハガキ	100	5.64	5.46	840	21	148	5.00	3.30	1320	55	36
レター	レター	216	4.80	8.00	1920	48	280	5.00	5.76	2544	106	70
往復ハガキ	往復ハガキ	200	5.00	5.00	1796	21	148	5.00	5.00	1303	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	898	22	235	5.00	5.00	2126	88	59

*1 改行ピッチが6LPIの場合

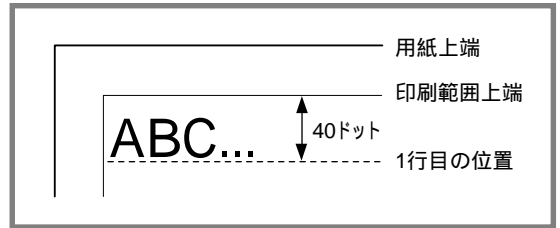
*2 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ポイントのフォント使用時)

*3 10.8ポイントのフォント使用時

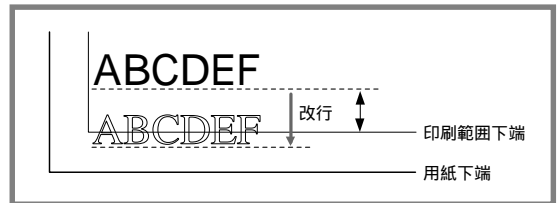
補足説明

■ 余白量（印刷不可領域）は、使用する用紙の寸法差、プリンター個々の用紙走行の精度などの条件により前後する場合があります。

■ 印刷範囲（印刷可能ドット数）は、すべて 240DPI で規定されています。600DPI での印刷可能ドット数は 240DPI のドット数を 5/2 倍にした値になります。

■ 行桁モードでは、1 行目の位置は 240DPI 相当で印刷範囲の上から 40 ドット目（約 4.2mm）となります。したがって、40 ドットより小さい文字を印刷した場合、上端の余白は上記値よりも大きくなります。

◇ 1 行目の第一印刷位置に文字を印刷したときは、全点アドレス印刷モードで座標値として(0, 39)(240DPI) を指定したのと同じ位置に印刷されます。

◇ 文字が小さい場合などでは見かけ上の余白が大きくなります。

■ 行桁モードでは、ページの下端付近での改行の結果、次の印刷位置が上記印刷範囲をはみ出してしまう場合には改ページされます。このため改行ピッチの設定によっては印刷範囲下端付近には印刷できない場合があり、その場合の下端余白は上記値よりも大きくなります。

◇ 最終行が下にはみ出してしまうので、実際には改ページ後に印刷されます。その結果、※の部分には印刷できなくなるので見かけ上の余白が大きくなります。

■ 印刷可能桁数、行数は、上記印刷範囲のドット数を文字ピッチあるいは行ピッチで割ることによって算出したものです。
計算に用いる値は右のとおりです。

種　別			ドット数
文字数	1バイト系	パイカ	24ドット
		エリート	20ドット
		コンデンス	14ドット
	2バイト系	7ポ(1/10インチ)	24ドット
		10.5ポ(3/20インチ)	36ドット
		12ポ(1/6インチ)	40ドット
行数	6LPI(1/6インチ)		40ドット
	8LPI(1/8インチ)		30ドット

◇ 値はすべて 240DPI でのドット数です。文字数、行数とも、計算はすべて 240DPI で行います。

◇ 2 バイト系文字については、カッコ内に示した文字ピッチを使用している場合のドット数を示しています。文字ピッチを変えることにより、印刷可能桁数も変わります。

◇ 1 バイト系、2 バイト系文字とも、文字間にスペースを挿入することが可能ですが、この場合も印刷可能桁数は減少します。

定形外用紙

定形外用紙とは、本プリンターでサポートしている定形用紙（A4、A5、B5、レター、はがき、往復はがき、封筒）以外の大きさの用紙のことです。A4 〜はがきサイズまでの用紙に対応しています。定形外用紙サイズの用紙に印刷するには、まず、プリンタドライバまたはアプリケーションから定形外用紙サイズを設定する必要があります。

定形外用紙をセットするときの注意

アプリケーションソフトウエアで任意の用紙サイズを指定できても定形外用紙への印刷が行えないことがあります。また、対応可能な用紙の厚み（連量）は、定型紙に比べて扱える範囲が狭くなる場合があります。定形外用紙を使用する場合は、事前に十分な試し印刷をして印刷動作を確認することを強くお勧めいたします。

- **形状が長方形以外の不規則な形状の用紙、裁断角度が直角でない用紙は使用しないでください。**
- **紙質、繊維目方向、プレ印刷、ホールパンチ、ミシン目等により正常に印刷されない場合があります。**
- **種類、繊維目方向によっては印刷後大きくカールするものがあります。**
- **スタックが完全になされない場合があります。この場合はその都度用紙を取り除いて下さい。**

プリンターの設定について

定形外用紙に印刷する場合、標準ホッパーまたは手差しトレーを使用してください。プリンターは定形用紙を想定し、印刷位置、印刷範囲の制御を行います。操作パネルのホッパ / 手差しスイッチによって印刷させる定形外用紙の用紙サイズに近似した用紙サイズを設定する必要があります。
印刷範囲が定型外用紙内に収まっていないで印刷を行うと装置内を汚すなど、思わぬ障害の原因となる場合があります。印刷前に十分確認してください。

余白について

印刷結果が実際に使用する用紙をはみ出すことのないように注意してください。はみ出した印刷を続けると、思わぬトラブルの原因となります。
また、印刷品質を保つため、実際に使用する用紙に対して上下左右とも 5mm 以上の余白ができるように、印刷位置と印刷範囲を設定してください。

印刷位置について

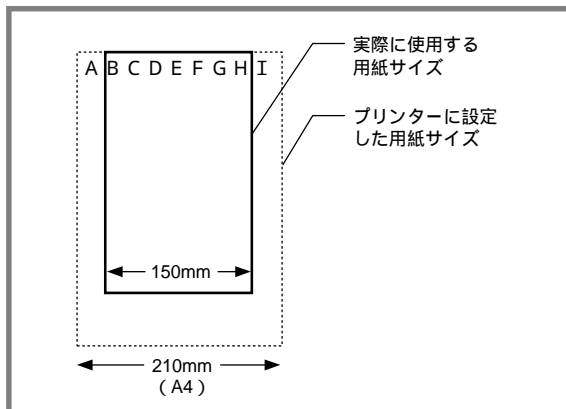
次に様々なケースでの印刷位置、印刷範囲の考え方を説明します。これらの説明は主に行桁モードによる制御を前提にしていますが、それ以外の方法でも同様の考え方による制御を行ってください。

■　ポートレートの桁方向（プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき）

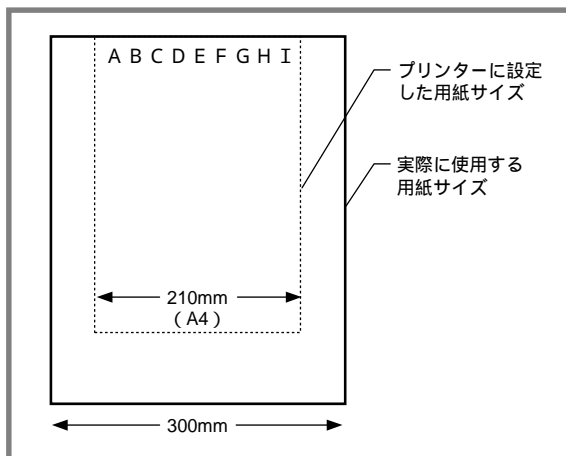
例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が150mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、左右の端の部分の印刷が用紙からはみ出してしまいます。

このような場合には、各行の先頭に適当な量のスペースを取ることにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにしてください。
必要なスペース量は次のように算出してください。

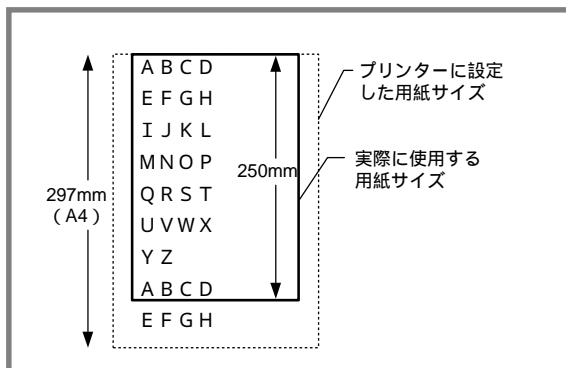
$$必要なスペース = \frac{A - B}{2}$$

A: プリンターに設定されている用紙の幅
B: 実際に使用する用紙の幅

■　ポートレートの桁方向（実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき）

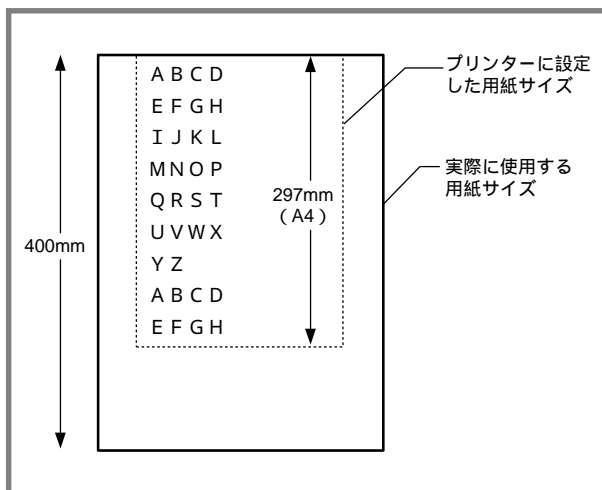
例えば、プリンターの設定をA4にしているときに幅が300mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、用紙の左右には印刷できない部分が発生します。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙の左右の部分にも印刷したい場合には、プリンターに設定する用紙サイズをB4など、もっと大きいものに変更してください。

■　ポートレートの行方向（プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき）

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに長さが250mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙の長さを超えるような改行命令については自動的に改ページをしますが、使用する用紙が短いために下端付近のデータは用紙をはみ出してしまいます。

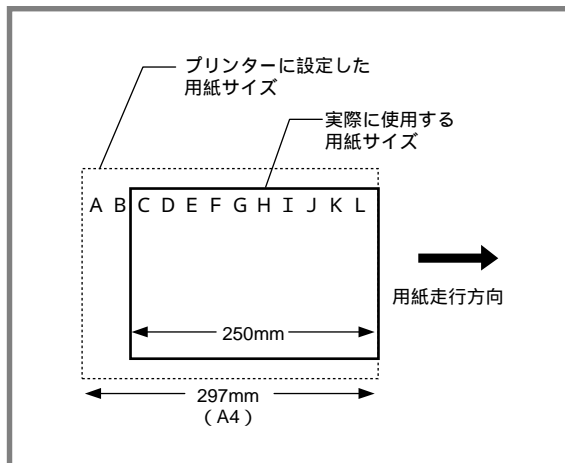
このような場合には、1ページ当たりに印刷可能な行数を制限し、はみ出すことのないようにしてください。

■　ポートレートの行方向（実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき）

例えば、プリンターの設定を A4 にしているときに、長さが 400mm の用紙に印刷する場合、プリンターは A4 の用紙を超えるようなデータは印刷しません。その結果、用紙の下端には印刷できない部分が発生します。

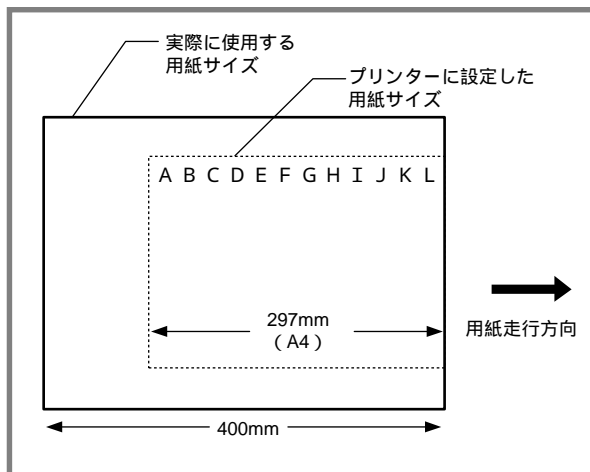
このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙の下端部分にも印刷したい場合は、プリンターに設定する用紙サイズを B4 など、もっと大きいものに変更してください。

■　ランドスケープの桁方向（プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき）

例えば、プリンターの設定を A4 にしているときに、長さが 250mm の用紙に印刷する場合、プリンターは A4 の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、左端（行の先頭）の部分の印刷が用紙からはみ出してしまいます。

この場合には、各行の先頭に適当な量のスペースをとることにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにしてください。
必要なスペース量は次のように算出してください。

必要なスペース＝ A － B
　A：プリンタに設定されている用紙の幅
　B：実際に使用する用紙の幅

■　ランドスケープの桁方向（実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき）

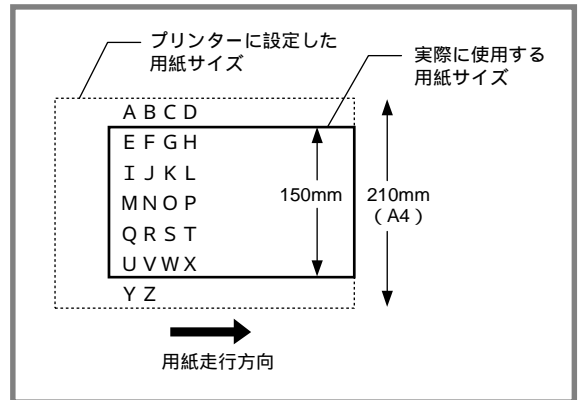
例えば、プリンターの設定を A4 にしているときに、長さが 400mm の用紙に印刷する場合、プリンターは A4 の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、用紙の左端には印刷できない部分が発生します。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙の左端の部分にも印刷したい場合は、プリンターに設定する用紙サイズを B4 など、もっと大きいものに変更してください。

■　ランドスケープの行方向（プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき）

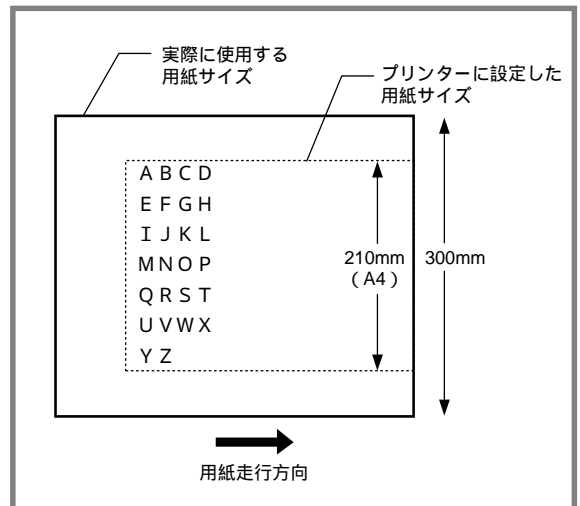
例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が150mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、ページの上下の部分の印刷が用紙からはみ出してしまいます。

この場合には各ページの先頭に適当な量の余白（改行）をとることにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにしてください。
必要な余白の量は次のように算出してください。

$$必要なスペース = \frac{C - D}{2}$$

C: プリンターに設定されている用紙の幅
D: 実際に使用する用紙の幅
また、1ページ当たりに印刷可能な行数を制限し、はみ出すことのないようにしてください。

■　ランドスケープの行方向（実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき）

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が300mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御します。その結果、用紙の上下には印刷できない部分が発生します。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙上下の部分にも印刷したい場合には、プリンターに設定する用紙サイズをB4など、もっと大きいものに変更してください。

80桁モード

本プリンターの印刷可能桁数は78桁（A4用紙、パイカモード時）です。したがって80桁のシリアルプリンターでバッファフル印刷を利用して改行を行うソフトウエアを本プリンターで使用した場合、印刷位置が異なることになります。
このため、本プリンターではバッファフルまでの印刷桁数を印刷範囲に広げることで、80桁にすることができます（A4ポートレートの場合のみ可能です）。設定はメモリスイッチで行います。（4ページ参照）

NPDLの初期状態

内部設定

次の条件で、プリンターの内部状態は初期状態になります。それぞれの条件下における初期状態については、次の表をご覧ください。

■ 電源を ON にしたとき

■ 操作パネル上でリセットを実行したとき

→ 未印刷データをすべて消します。

■ ソフトウエアリセット（ESC c1）を実行したとき

→ 印刷フォーマット、ホッパ指定は初期状態になりません。未印刷データは印刷されます。

■ INPUT･PRIME 信号を受信したとき

→ VFU 印刷フォーマット、ホッパ指定、およびセレクト／ディセレクトは初期状態になりません。未印刷データは印刷されます。

■ パラメータリセット（ESC c8）を実行したとき

→ VFU、印刷フォーマット、ホッパ指定、セレクト／ディセレクト、動作モード、網かけ登録、1 バイト文字登録などの登録内容は初期状態になりません。未印刷データは印刷されます。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">内部状態</th><th colspan="5">イニシャライズ（初期化）の種類</th></tr>
<tr><th>電源ON</th><th>操作ﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ</th><th>ESC c1</th><th>INPUT・PRIME</th><th>ESC c8</th></tr>
<tr><td colspan="2">現在位置</td><td colspan="5">第1行第1桁</td></tr>
<tr><td colspan="2">レフトマージン幅</td><td colspan="5">メモリスイッチ設定に従う（工場設定0）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ライトマージン幅</td><td colspan="5">A4： 078（80桁モード時 080）　A5: 053
B5: 067　レター: 080　はがき: 034</td></tr>
<tr><td colspan="2">水平タブセット</td><td colspan="5">クリア</td></tr>
<tr><td rowspan="4">VFU</td><td>FF長</td><td colspan="3">A4: 67行　A5: 47行
B5: 58行　レター: 63行　はがき: 33行</td><td colspan="2">変化せず</td></tr>
<tr><td>ボトム領域</td><td colspan="3">なし</td><td colspan="2">変化せず</td></tr>
<tr><td>VTセット
（CH2）</td><td colspan="3">A4:第7、13、19、25、31、37、43、49、55、61、67行目
A5:第7、13、19、25、31、37、 43行目
B5:第7、13、19、25、31、37、43、49、55行目
レター:第7、13、19、25、31、37、43、49、55、61行目
はがき:第7、13、19、25、31行目</td><td colspan="2">変化せず</td></tr>
<tr><td>VTセット
(CH3～CH6)</td><td colspan="3">クリア</td><td colspan="2">変化せず</td></tr>
<tr><td colspan="2">改行方向</td><td colspan="5">順方向改行</td></tr>
<tr><td colspan="2">改行幅</td><td colspan="5">1/6インチ</td></tr>
<tr><td colspan="2">セレクト／ディセレクト状態</td><td colspan="3">セレクト状態</td><td colspan="2">変化せず</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信バッファ</td><td colspan="2">クリア</td><td colspan="3">クリアせず</td></tr>
<tr><td colspan="2">ページバッファ</td><td colspan="2">クリア</td><td colspan="3">クリアせず</td></tr>
<tr><td colspan="2">未印刷データ</td><td>—</td><td>クリア</td><td colspan="3">印刷実行</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷方式</td><td colspan="5">パイカモード</td></tr>
<tr><td colspan="2">コード表のシフト状態</td><td colspan="5">カタカナ状態（8ビットコード）</td></tr>
<tr><td colspan="2">漢字書体</td><td colspan="5">メモリスイッチ設定に従う（内蔵明朝／内蔵ゴシック）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">漢字</td><td>文字サイズ</td><td colspan="5">10.5ポイント</td></tr>
<tr><td>文字幅</td><td colspan="5">3/20インチ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">半角</td><td>縦書き</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td>組文字</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">スクリプト文字</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">倍率指定</td><td colspan="5">縦横とも解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">修飾印刷</td><td colspan="5">解除</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">内部状態</th><th colspan="5">イニシャライズ（初期化）の種類</th></tr>
<tr><th>電源ON</th><th>操作ﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ</th><th>ESC c1</th><th>INPUT・PRIME</th><th>ESC c8</th></tr>
<tr><td rowspan="3">アンダライン</td><td>指定</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td>線種</td><td colspan="5">実線、一重線</td></tr>
<tr><td>線幅</td><td colspan="5">2ドット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">網かけ</td><td>指定</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td>登録</td><td colspan="4">クリア（未登録状態）</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td colspan="2">白黒反転</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">固定ドットスペース</td><td colspan="5">左右とも0ドット</td></tr>
<tr><td colspan="2">縦方向文字位置オフセット</td><td colspan="5">0ドット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1バイト文字登録</td><td>パターン</td><td colspan="5">ROMパターン</td></tr>
<tr><td>登録</td><td colspan="4">クリア（未登録状態）</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td colspan="2">2バイト文字登録</td><td colspan="4">クリア（未登録状態）</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷フォーマット</td><td>印刷方向</td><td colspan="2">ポートレート</td><td colspan="3">変化せず</td></tr>
<tr><td>縮小モード</td><td colspan="2">解除</td><td colspan="3">変化せず</td></tr>
<tr><td colspan="2">座標指定単位</td><td colspan="5">1/240インチ</td></tr>
<tr><td colspan="2">描画座標</td><td colspan="5">（X，Y）＝（0，0）</td></tr>
<tr><td colspan="2">全点アドレス印刷モード</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td rowspan="2">フォーム</td><td>登録</td><td colspan="4">クリア</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td>参照</td><td colspan="4">解除</td><td>変化せず</td></tr>
<tr><td colspan="2">図形印刷モード</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">グラフ描画モード</td><td colspan="5">絶対描画モード</td></tr>
<tr><td colspan="2">プリンタ単位</td><td colspan="5">1/240インチ</td></tr>
<tr><td rowspan="7">線分</td><td>線種</td><td colspan="5">実線</td></tr>
<tr><td>線幅</td><td colspan="5">1ドット幅</td></tr>
<tr><td>線長</td><td colspan="5">P1P2の対角線距離の4%</td></tr>
<tr><td>線端タイプ</td><td colspan="5">断ち切り型</td></tr>
<tr><td>接続タイプ</td><td colspan="5">マイタ接続</td></tr>
<tr><td>選択パターン</td><td colspan="5">黒べた</td></tr>
<tr><td>登録パターン</td><td colspan="4">クリア</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ペン</td><td>座標</td><td colspan="5">（X，Y）＝（0，0）</td></tr>
<tr><td>上下位置</td><td colspan="5">アップ状態</td></tr>
<tr><td colspan="2">塗り潰しモード</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td rowspan="2">塗り潰し</td><td>選択パターン</td><td colspan="5">パターン番号0</td></tr>
<tr><td>登録パターン</td><td colspan="4">クリア（未登録状態）</td><td>クリアせず</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スケーリング
ポイント</td><td></td><td colspan="5">（X，Y）＝（0，0）</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5">各用紙サイズ、印刷フォーマットでの最大印刷位置</td></tr>
<tr><td colspan="2">スケーリング</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">ウィンドウ領域</td><td colspan="5">各用紙サイズでの最大</td></tr>
<tr><td colspan="2">座標系反転</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">座標系回転</td><td colspan="5">0度</td></tr>
<tr><td colspan="2">論理描画</td><td colspan="5">OR</td></tr>
<tr><td colspan="2">パス構築モード</td><td colspan="5">解除</td></tr>
<tr><td colspan="2">パスデータ</td><td colspan="5">廃棄</td></tr>
<tr><td colspan="2">パラレル切り替え</td><td colspan="2">準備　（パラレルReady）</td><td colspan="3">以前の状態を継続</td></tr>
</table>

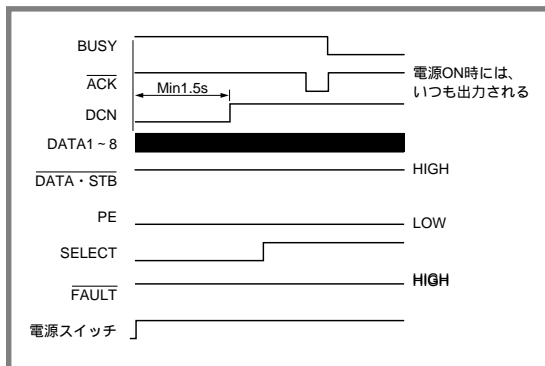
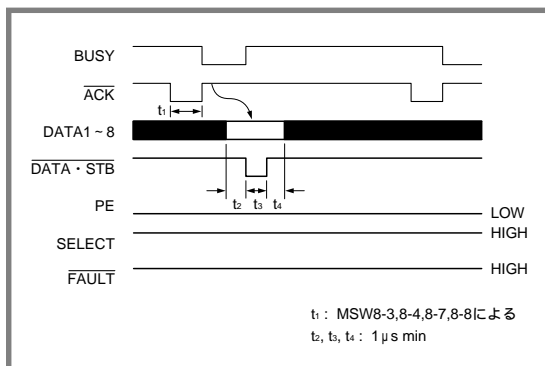
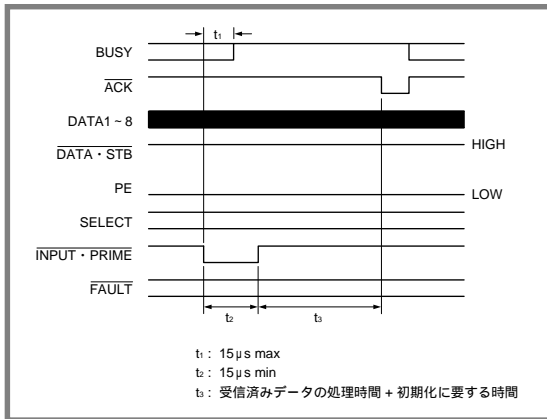
インタフェース

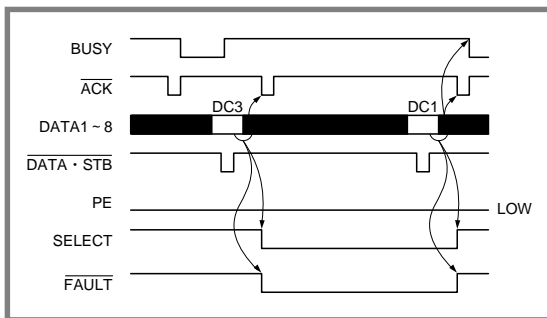
インタフェース信号の機能

ピン番号	信号名	略　称	プリンタ ◀▶ コンピュータ	機　能
1	データストローブ	DATA・STB	◀──	DATA 1～8を読み込むための同期信号である。定常状態はHIGHであり、HIGHからLOWになったときBUSYがHIGHになり、次にLOWからHIGHになるまでにDATA 1～8を読み込む。パルス幅は最小1μsとする。 DATA1～8 DATA・STB BUSY 1μs min　1μs min　1μs min
2 3 4 5 6 7 8 9	データ1 データ2 データ3 データ4 データ5 データ6 データ7 データ8	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	◀──	各信号は、データの1ビット目から8ビット目の情報を受信する入力信号である。 論理1はHIGHである。DATA 1が最下位桁（LSB）、DATA 8が最上位桁（MSB）である。 上図に示すDATA・STBの前後1μsの範囲でDATA 1～8は確定していること。
10	アクノリッジ	ACK	──▶	受信したデータをプリンタ内へ取り込み完了したことを示す信号で、DATA・STB受信に対する応答である。ただし、電源ON時、インプットプライム処理終了時、および操作パネルによるリセットの処理終了時には無条件に一度出力する。定常状態はHIGHであり、約1μsLOWとなるパルスを出力する。
11	ビジィ	BUSY	──▶	プリンタがデータ受信不可能（BUSY中）状態であることを知らせる信号である。LOWの場合、データ入力が可能である。次の条件を満たすものが1つでもあればHIGHになる。それ以外ではLOWである。 ● SELECT信号がLOWのとき。 ● FAULT信号がLOWのとき。 ● INPUT・PRIME信号がLOWになったときから所定時間経過し、かつINPUT・PRIME信号がHIGHになるまでの間。 ● データを受信してから、プリンタ内へ取り込み完了するまでの間。 ● 操作パネルによるリセットを行ってから、内部初期化処理が終了するまでの間。 ［補足］ 本プリンタは印刷処理用の1ページ分バッファのほかに、受信用のバッファを持ち、データを受信するとまず受信バッファに書き込まれる。このため、データの処理が完了しないうちに次のデータを受信することができ、プリンタの動作状態とBUSY信号の状態は同期しない。また、受信用バッファが満杯になったときはBUSY信号はHIGHを保持し、印刷動作実行などにより余裕が生じたらLOWとなって次の受信を行う。
12	ペーパエンド	PE	──▶	用紙がなくなったときHIGHになる。 ● 設定されたサイズの用紙がホッパに存在せず、縮小もできない場合 ● 用紙がない場合
13	セレクト	SELECT	──▶	プリンタがセレクト中（HIGH）かディセレクト中（LOW）かを示す。セレクト中はデータの受信が可能である。 ［セレクトになる条件］ ● 電源ONしたとき ● ディセレクト状態で印刷可スイッチが押されたとき。 ● メモリスイッチ1-5がOFFで、ディセレクト状態でDC1コードを受信したとき。 ［ディセレクトになる条件］ ● セレクト状態で印刷可スイッチが押されたとき。 ● メモリスイッチ1-5がOFFで、DC3コードを受信したとき。 ● PE＝1のとき。 ● FAULT＝0のとき。
14～15	―	―	―	将来の拡張用
16	シグナルグランド	SG	―	信号用グランド
17	フレームグランド	FG	―	フレームグランド

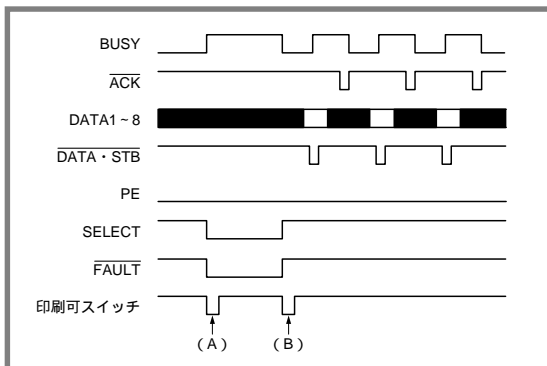
ピン番号	信号名	略　称	プリンタ ←→ コンピュータ	機　能
18	デバイスコネクト	DCN	→	プリンタの電源がONになっていることを表す。 操作パネルのリセットスイッチでリセットを実行したとき最小で1.5sec間OFFとなる。
19〜30	TWISTED PAIR GND	—		(信号グランドに接続されている。)
31	インプットプライム	$\overline{\text{INPUT・PRIME}}$	←	この信号がLOWになるとプリンタは初期状態になる。パルス幅は15μs以上必要。SELECT信号がHIGH、LOWどちらであっても$\overline{\text{INPUT・PRIME}}$は有効。INPUT・PRIME信号による初期状態は電源ON時とほぼ同じ状態となる。
32	フォルト	$\overline{\text{FAULT}}$	→	次のいずれかの条件が発生したときLOWになる。本信号をLOWにするときは必ずBUSYを先にまたは同時にHIGHにすること。 ● SELECT＝0のとき。 ● プリンタがエラーのとき。
33	シグナルグランド	SG	—	信号用グランド
34〜36	—	—	—	将来の拡張用

タイムチャート

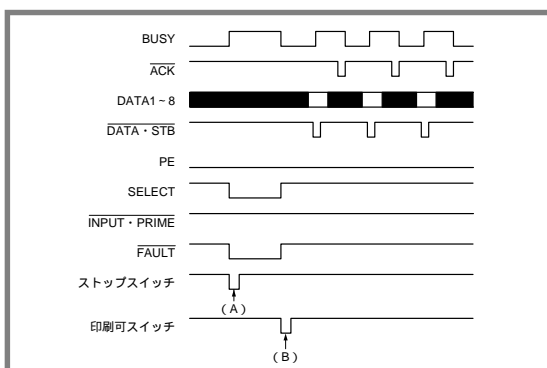
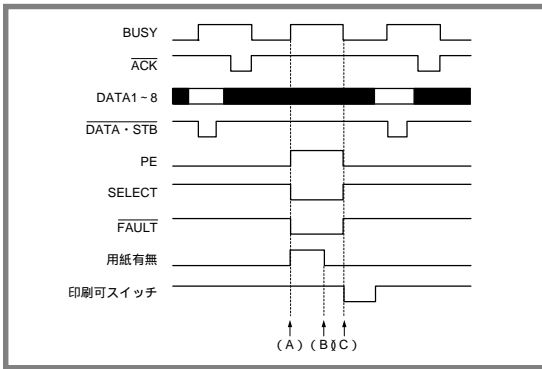
■　　電源 ON 時

■　　データ受信時

■ INPUT･PRIME 受信時

◇ 選択されていないインタフェースにINPUT･PRIME信号を入れた場合、INPUT･PRIME信号は無効となり、上記信号は反応しない。

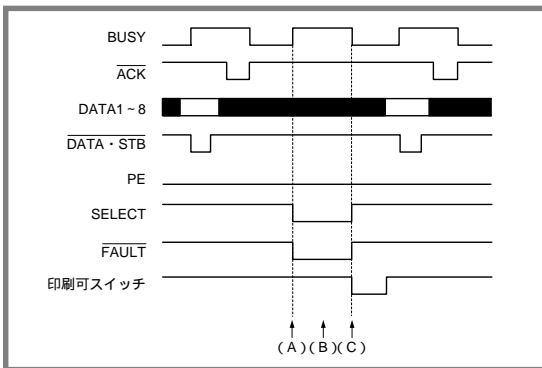
■ DC1、DC3 によるセレクト、ディセレクトの切り替え

◇ DC1、DC3の処理は受信バッファから読み出された後に実行される。

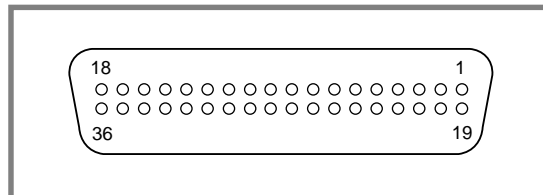
◇ DC3処理後はBUSY、ディセレクトの為、実際には通常の送信方法ではDC1はプリンタに対し送信できない。

■ 操作パネルによるセレクト、ディセレクトの切り替え

(A) セレクト状態で印刷可スイッチを押すとただちにディセレクト状態になる。

(B) ディセレクト状態で印刷可スイッチを押すとセレクト状態になる。

■ ストップスイッチによる一時停止

■　　用紙なし発生時

(A)　印刷データ受信後、用紙なしを検出するとただちににディセレクト状態になる。
(B)　用紙をセットしても状態は変化しない。
(C)　印刷可スイッチを押すことによりセレクト状態となり、前の続きの処理を再開する。

■　　プリンタ異常（用紙なし以外）発生時（例：用紙ジャム）

(A)　用紙ジャム発生状態。
(B)　用紙を取り除く。用紙が取り除かれるまで状態は続く。
(C)　印刷可スイッチ押下により印刷再開する。

コネクタピン配置

*　各ピンの信号については26ページの説明をご覧ください。
これらのピンの端子はプリンター内部で相互に接続されています。

電気的特性

入力回路

信号名	回路形式
DATA 1～8 （セントロ インタフェース）	+5V 1kW 510W 470pF LS244相当品
DATA・STB INPUT・PRIME	+5V 1kW 510W 470pF LS14相当品

出力回路

信号名	回路形式
ACK FAULT BUSY PE SELECT DCN	LS240相当品 220pF

制御コード一覧

以下の表において「E」と「P」は動作モードを表します。

E：201PL エミュレーションモード

P：ページプリンタ（NPDL）モード

また、「○」と「×」はそれぞれの動作モードでその制御コードを使用できるか（○）使用できないか（×）を示します。

制御コードの詳細については、別売の「日本語ページプリンタ言語 NPDL（Level 2）リファレンスマニュアル」をご覧ください。

テキストモード

コード区分	機　能	制御コード	E	P
ページ制御コード	改ページ指令	FF	○	○
	未印刷データ排出	ESC a	○	○
	未印刷データ排出	ESC b	○	○
	印刷方向の設定およびホッパ選択	FS f c_1 c_2 c_3.	○	○
	印刷方向の設定および用紙サイズ選択	FS f c_1 c_2 c_3.	○	○
	印刷方向の設定および縮小／拡大モード設定	FS f c_1 c_2 c_3 c_4 c_5.	○	○
	ページコピー枚数の設定	FS x	○	○
行桁関連制御コード				
■行桁制御印刷コード	ドットスペース（1～8ドットスペース）	ESC <n>	○	○
	ドットスペース（9～25ドットスペース）	ESC <n>	×	○
	固定ドットスペース	FS w	○	○
	2バイトコード文字の文字幅設定	FS p	○	○
	ドットアドレッシング	ESC F	○	○
	半角文字の組文字設定	ESC q	○	○
	縮小文字の組文字印刷指定	FS P	○	○
	縦方向オフセット量の設定	FS t	×	○
	VFUの設定開始	GS	○	○
	VFUの設定終了	RS	○	○
	簡易VFUの設定	ESC v	○	○
	垂直タブの実行	VT	○	○
	VFUの実行	US	○	○
	水平タブの設定	ESC (	○	○
	水平タブの実行	HT	○	○
	水平タブの部分クリア	ESC)	○	○
	水平タブの全クリア	ESC 2	○	○
	レフトマージンの設定	ESC L	○	○
	ライトマージンの設定	ESC /	○	○
	1/6インチ改行モードの設定	ESC A	○	○
	1/8インチ改行モードの設定	ESC B	○	○
	N/120インチ改行モードの設定	ESC T	○	○
	印刷位置の復帰	CR	○	○
	改行指令	LF	○	○
	改ページ指令	FF	○	○
	n行改行	US	○	○
	順方向改行モードの設定	ESC f	○	○
	逆方向改行モードの設定	ESC r	○	○
■行桁修飾制御コード	ライン付加モードの設定	ESC X	○	○
	ライン付加モードの解除	ESC Y	○	○
	アンダライン／オーバラインの指定	ESC _	○	○
	付加ライン線種の設定	FS 04 L	○	○
	網かけ・白黒反転モードの設定	FS n	○	○
	網かけ・白黒反転モードの解除	FS E	○	○
	網かけパターンの登録	FS r	×	○
■ドット列印刷制御コード	8ビットドット列対応グラフィックモードの設定	ESC S	○	○
	16ビットドット列対応グラフィックモードの設定	ESC I	○	○
	24ビットドット列対応グラフィックモードの設定	ESC J	○	×
	8ビットドット列リピート	ESC V	○	×

テキストモード（続き）

コード区分	機　能	制御コード	E	P
■ドット列印刷制御コード（続き）	16ビットドット列リピート	ESC W	○	×
	24ビットドット列リピート	ESC U	○	×
	40ビットドット列印刷モードの設定	FS b	×	○
■その他	コピーモードの設定	ESC D	○	○
	ネイティブモードの設定	ESC M	○	○
文字関連制御コード				
■文字セット制御コード	英数モードの設定（7ビットコード）	SI	○	×
	カタカナモードの設定（7ビットコード）	SO	○	×
	カタカナモードの設定（8ビットコード）	ESC $	○	○
	英数モードの設定（7ビットコード）	ESC $	○	×
	ひらがなモードの設定（8ビットコード）	ESC &	○	○
	ひらがなモードの設定（7ビットコード）	ESC &	○	×
	CGグラフィックモードの設定（7ビットコード）	ESC #	○	×
	外字（24×24ドット）のロード	ESC +	○	×
	外字（16×16ドット）のロード	ESC ＊	○	×
	1バイトコード文字のダウンロード	ESC l	○	×
	登録文字のクリア	ESC l 0	○	×
	登録文字の印刷	ESC l ＋	○	×
	プリンタ内蔵文字の印刷	ESC l －	○	×
	1バイトコード文字の登録	FS g R	×	○
	2バイトコード文字の登録	FS g R2K	×	○
	1バイトコード登録文字の全クリア	FS g AC1.	×	○
	2バイトコード登録文字の全クリア	FS g AC2.	×	○
	1バイトコード内蔵文字印刷	FS g MI1.	×	○
	1バイトコード登録文字印刷	FS g MR1.	×	○
	1バイト文字フォントの選択	FS 06F1	○	○
	2バイト文字書体の選択	FS 06F2	×	○
	2バイト文字指定	ESC O	○	○
■文字スタイル制御コード	文字拡大モードの設定（8ビットコード）	SO	○	×
	文字拡大モードの解除（8ビットコード）	SI	○	×
	文字拡大モードの設定（7ビットコード）	DC2	○	×
	文字拡大モードの解除（7ビットコード）	DC4	○	×
	パイカモードの設定	ESC H	○	○
	エリートモードの設定	ESC E	○	○
	コンデンスモードの設定	ESC Q	○	○
	プロポーショナルモードの設定	ESC P	○	○
	漢字（横書き）モードの設定	ESC K	○	○
	漢字（縦書き）モードの設定	ESC t	○	○
	外字の印刷（横書き）	ESC K a_1 b_1	○	○
	外字の印刷（縦書き）	ESC t a_1 b_1	○	○
	半角文字の縦書きモード設定	ESC h1	○	○
	半角文字の縦書きモード解除	ESC h0	○	○
	スーパスクリプトモードの設定	ESC s1	○	○
	サブスクリプトモードの設定	ESC s2	○	○
	スクリプトモードの解除	ESC s0	○	○
	文字サイズの設定	FS 04S	○	○
	1バイト文字サイズの設定	FS 07S1	×	○
	2バイト文字サイズの設定	FS 07S2	×	○
	1バイト文字縦横サイズの設定	FS 12S1	×	○
	2バイト文字縦横サイズの設定	FS 12S2	×	○
	全角漢字の文字幅設定（文字幅：3/20インチ、文字サイズ：10.5ポイント）	FS A	○	○
	全角漢字の文字幅設定（文字幅：1/5インチ、文字サイズ：10.5ポイント）	FS B	○	○
	全角漢字の文字幅設定（文字幅：1/6インチ、文字サイズ：10.5ポイント）	FS C	○	○
	全角漢字の文字幅設定（文字幅：1/10インチ、文字サイズ：7ポイント）	FS F	○	×
	全角漢字の文字幅設定（文字幅：1/6インチ、文字サイズ：12ポイント）	FS G	○	×
	縦横拡大率の指定	ESC e	○	×
	文字の拡大率、縮小率の指定	FS m	○	○
	強調印刷モードの設定	ESC !	○	○
	強調印刷モードの解除	ESC ”	○	○
	文字修飾の指定／解除	FS c	○	○
	文字明度の指定	FS $ P1.	×	○
■漢字コード表設定	漢字コード表の設定	FS 05 F	○	○

テキストモード（続き）

コード区分	機　能	制御コード	E	P
■その他	キャラクタリピート	ESC R	○	○
面制御コード	座標指定単位の設定	FS <	×	○
	描画座標の指定	FS e	×	○
	座標のコピー	FS e	×	○
	罫線の描画	FS l	×	○
	領域指定の網かけ	FS s	×	○
	網かけパターンの登録	FS r	×	○
	領域指定のイメージ印刷	FS i	×	○
	全点アドレス印刷モードの設定	FS a	×	○
	全点アドレス印刷モードの解除	FS R	×	○
	フォーム登録の開始／参照	FS u	○	○
	フォーム登録モードの解除	FS U	○	○
その他	セレクト状態の設定	DC1	○	×
	ディセレクト状態の設定	DC3	○	×
	201PLエミュレーションモードの設定	FS d 160.	○	○
	ページプリンタモードの設定	FS d 240.	○	○
	ソフトウェアリセット	ESC c1	○	○
	パラメータリセット	ESC c8	○	○
	図形モードの設定	FS Y	×	○
	図形モードの解除	FS Z	×	○
	描画論理の指定	FS "	×	○
	クリッピング領域の設定	FS #	×	○

図形モード

図形モードに関する制御コードはすべてページプリンタモードの図形モード中で有効です。

コード区分	機　能	制御コード	E	P
図形の座標系設定	スケーリングポイントの設定	IP	×	○
	座標系の設定	SC	×	○
	ウィンドウ領域の指定	IW	×	○
	回転角の設定	RO	×	○
	座標系の反転	RC	×	○
	プリンタ単位の設定	SU	×	○
線に関する設定	線種の設定	LT	×	○
	線幅の設定	LW	×	○
	線端タイプの設定	LC	×	○
	線接続タイプの設定	LJ	×	○
	線タイプの登録	RL	×	○
	線パターンの選択	LP	×	○
塗りつぶしに関する設定	塗りつぶしモードの設定	XX1	×	○
	塗りつぶしモードの解除	XX0	×	○
	塗りつぶしパターンの選択	PP	×	○
	塗りつぶしパターンの登録	RP	×	○
	グレイレベルパターンの設定	SG	×	○
	描画論理の設定	PM	×	○
図形の描画	ペンを上げる	PU	×	○
	ペンを下げる	PD	×	○
	直線の描画（絶対描画モード）	PA	×	○
	直線の描画（相対描画モード）	PR	×	○
	ペンの移動（絶対描画モード）	MA	×	○
	ペンの移動（相対描画モード）	MR	×	○
	自由曲線の移動（絶対描画モード）	BA	×	○
	自由曲線の移動（相対描画モード）	BR	×	○
	扇形の描画（絶対描画モード）	FA	×	○
	扇形の描画（相対描画モード）	FR	×	○
	円の描画	CI	×	○
	円弧の描画（絶対描画モード）	AA	×	○
	円弧の描画（相対描画モード）	AR	×	○
	円弧の描画（絶対座標）	AX	×	○
	円弧の描画（相対座標）	AY	×	○

図形モード（続き）

コード区分	機　能	制御コード	E	P
図形の描画（続き）	円弧の描画 楕円の描画 楕円弧の描画 楕円弧の描画（逆方向） 枠無し四角形の塗りつぶし（絶対位置指定） 枠無し四角形の塗りつぶし（相対位置指定） 枠あり四角形の塗りつぶし（絶対位置指定） 枠あり四角形の塗りつぶし（相対位置指定） 枠無し扇形の塗りつぶし 枠あり扇形の塗りつぶし 閉領域の塗りつぶし パス構築モードの開始 パスの閉鎖 パス構築モードの終了 ストロークの描画 フィルの描画（非零則） フィルの描画（偶奇則）	AT EL ED EN RA RR EA ER WG EW PI NP CP EP ST FL EF	× × × × × × × × × × × × × × × × ×	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
その他	イニシャライズ 初期設定 図形モード設定 図形モード解除	IN DF FS Y FS Z	× × × ×	○ ○ ○ ○

ESC/Pエミュレーションサポートコマンド

コマンド	機　能
ESC C	行単位ページ長設定
ESC C 0	インチ単位ページ長設定
ESC N	ミシン目スキップ設定
ESC O	ミシン目スキップ解除
ESC Q	右マージン設定
ESC l	左マージン設定
ESC 0	1/8インチ改行量設定
ESC 2	1/6インチ改行量設定
ESC 3	n/180インチ改行量設定
ESC +	n/360インチ改行量設定
ESC B	垂直タブ位置設定
ESC D	水平タブ位置設定
CR	キャリッジリターン
LF	改行
FF	改ページ
ESC J	n/180インチ順方向紙送り
HT	水平タブ
VT	垂直タブ
ESC $	絶対位置指定
ESC \	相対位置指定
ESC M	12 CPI指定
ESC P	10 CPI指定
ESC g	15 CPI指定
ESC P	プロポーショナル指定、解除
ESC R	国際文字選択
ESC S	スーパー、サブスクリプト指定
ESC T	スーパー、サブスクリプト解除
ESC k	書体選択
ESC %	ダウンロード文字セット指定、解除
ESC &	ダウンロード文字定義
ESC ：	文字セットコピー
ESC SP	文字間スペース量設定
ESC w	縦倍拡大指定、解除
SI	縮小指定
DC2	縮小解除

コマンド	機　能
SC -	アンダーライン指定、解除
SO	自動解除付き倍幅拡大指定
DC 4	自動解除付き倍幅拡大解除
ESC W	倍幅拡大指定、解除
ESC E	強調指定
ESC F	強調解除
ESC G	二重印字指定
ESC H	二重印字解除
ESC !	一括指定
ESC 4	イタリック指定
ESC 5	イタリック解除
ESC q	文字スタイル選択
FS J	縦書き指定
FS K	横書き指定
FS D	半角縦書き２文字指定
FS W	４倍角指定、解除
FS -	漢字アンダーライン指定、解除
FS !	漢字一括指定
FS &	漢字モード指定
FS .	漢字モード解除
FS SI	半角文字指定
FS DC2	半角文字指定解除
FS r	1/4角文字指定
FS k	漢字書体選択
FS 2	外字定義
FS S	全角文字スペース量設定
FS T	半角文字スペース量設定
ESC ＊	ビットイメージ選択
ESC ＊	ビットイメージリピート
ESC @	初期化
ESC EM	カットシートフィーダ制御

機能拡張制御コード

別売りの「日本語ページプリンタ言語NPDL（Level2）リファレンスマニュアル」に記載されていない機能を拡張した制御コードの一覧表を以下に示します。その後にそれぞれの機能を説明しています。

コード区分	機　能	制御コード	E	P
■漢字コード表設定	漢字コード表の設定	FS 05 F2	○	○
■文字スタイル制御コード	1バイト文字サイズの設定	FS 07 S1	×	○
	2バイト文字サイズの設定	FS 07 S2	×	○
	1バイト文字縦横サイズの設定	FS 12 S1	×	○
	2バイト文字縦横サイズの設定	FS 12 S2	×	○
	文字明度の指定	FS $	×	○
	漢字文字幅2/15インチ、文字サイズ9.5ポイント設定	FS D	○	×
■ページ制御コード	印刷方向の設定および縮小／拡大モード設定	FS f $c_1c_2c_3c_4c_5$.	○	○
	縮小印字での設定	FS 05f	○	×
■面制御コード	フォーム登録の開始／参照	FS u	○	○
■図形の描画	自由曲線の描画（絶対座標モード）	BA	×	○
	自由曲線の描画（相対座標モード）	BR	×	○
	楕円、楕円弧の描画	EL, ED, EN	×	○
■行桁制御印刷コード	2バイトコード文字の文字幅設定	FS p	○	○
■塗りつぶしに関する設定	グレイレベルパターンの設定	SG	×	○
■バーコードの印刷	バーコードの印刷	FS`$p_1,p_2,p_3,p_4,p_5,p_6,p_7.d_1d_2d_3d_4$…	○	○
■カスタマバーコードの印刷	カスタマバーコードの印刷	FS06F2-$n_1n_2n_3$を使用	○	○
■文字セット制御コード	OCR-Bフォントの指定	FS 06 F1 -004	○	○

漢字コード表切り替えのための制御コード

本プリンタは、従来の1978年版のJIS漢字コード表に加えて、1983年版、1990年版の3つの漢字コード表に対応しています。これらをコンピューターから切り替えるために、以下の制御コードを使用します。

漢字コード表の設定 *FS 05F*

形　式　　FS 0 5 F 2 − c_1 c_2

- c_1 c_2で漢字コード表を設定します。

c_1c_2	漢字コード表
00	JIS 1978年版(JIS C6226-1978)
01	JIS 1983年版(JIS X0208-1983)
02	JIS 1990年版(JIS X0208-1990)

- 本プリンタで印刷する文字は、基本的に上記JISに準拠していますが、デザイン処理等の都合により多少字形が異なるものがあります。
- コンピューターが対応していないコード表を選択した場合には、コンピューターのディスプレイと印刷結果の文字が異なる場合があります。

記述例　JIS 1983年版を選択するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h30);CHR$(&h35);CHR$(&h46);
        CHR$(&h32);CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h31);
```

または

```
LPRINT CHR$(28);"05F2-01";
```

文字スタイル制御コード

1バイト文字サイズの設定 *FS 07S1*

1バイト文字のサイズを0.1ポイント単位で設定します。

形　式

FS 0 7 S 1 − c_1 c_2 c_3 c_4

- c_1 c_2 c_3 c_4で文字サイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- c_1 c_2 c_3 c_4の有効範囲は0001～9999です。

記述例

文字サイズを20ポイントに設定するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h30);CHR$(&h37);CHR$(&h53);CHR$(&h31);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h32);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
```

または

```
LPRINT CHR$(28);"07S1-0200";
```

2バイト文字サイズの設定 *FS 07 S2*

2バイト文字のサイズを0.1ポイント単位で設定します。

形　式

FS 0 7 S 2 − c_1 c_2 c_3 c_4

- c_1 c_2 c_3 c_4で文字Xサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- c_1 c_2 c_3 c_4の有効範囲は0001～9999です。

記述例

文字サイズを20ポイントに設定するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h30);CHR$(&h37);CHR$(&h53);CHR$(&h32);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h32);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
```

または

```
LPRINT CHR$(28);"07S2-0200";
```

1バイト文字縦横サイズの設定　FS 12S1

1バイト文字のサイズを縦横別々に0.1ポイント単位で設定します。

形式　FS 1 2 S 1 − c_1 c_2 c_3 c_4 − c_5 c_6 c_7 c_8

- c_1 c_2 c_3 c_4で文字Xサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- c_5 c_6 c_7 c_8で文字Yサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- 有効範囲はX、Yともに0001〜9999。

記述例　縦20ポイント、横50ポイントを設定するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h31);CHR$(&h32);CHR$(&h53);CHR$(&h31);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h35);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h32);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
```

または

```
LPRINT CHR$(28);"12S1-0500-0200";
```

2バイト文字縦横サイズの設定　FS 12S2

2バイト文字のサイズを縦横別々に0.1ポイント単位で設定します。

形式　FS 1 2 S 2 − c_1 c_2 c_3 c_4 − c_5 c_6 c_7 c_8

- c_1 c_2 c_3 c_4で文字Xサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- c_5 c_6 c_7 c_8で文字Yサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- 有効範囲はX、Yともに0001〜9999。

記述例　縦20ポイント、横50ポイントを設定するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h31);CHR$(&h32);CHR$(&h53);CHR$(&h32);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h35);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
        CHR$(&h2D);CHR$(&h30);CHR$(&h32);CHR$(&h30);CHR$(&h30);
```

または

```
LPRINT CHR$(28);"12S2-0500-0200";
```

文字明度の指定　FS $ P1 .

テキストモードでの文字明度を指定します。

形　式　FS $ P1 .

- P1でテキストモードでの文字明度を指定します。
- P1の範囲は0〜100が有効です。
- P1は0に近いほど黒くなり、100に近いほど白くなります。(P1=0で黒、P1=100で白)
- P1省略時およびP1が100より大きいときは、本コマンドは無効となります。

チェック

FS $は形式、パターンの範囲ともに従来と同じですが、従来0〜100のパラメータを白または黒のどちらかに解釈して印刷していたものが、本プリンターでは中間調に印刷できるようになりました。これにより従来よりも細かい明度表現が可能となります。

記述例　テキストモードでの文字明度を50に指定するとき

LPRINT CHR$(&h1C);CHR$(&h24);"50.";
または
LPRINT CHR$(28);"$50.";

漢字文字幅2／15インチ、文字サイズ9.5ポイント設定　FS D

全角漢字の文字幅を2／15インチ、文字サイズを9.5ポイントに設定します。

形　式　FS D

記述例

LPRINT CHR$(&h1C); CHR$(&h44);

または

LPRINT CHR$(28); "D";

印刷方向の設定および縮小／拡大モード設定　FS f

プリンターの印刷方向および縮小／拡大モードの設定を行います。

形　式　FS f c_1 c_2 c_3 c_4 c_5 .

- c_1は印刷方向を設定します。

C_1	印刷方向
P	ポートレート
L	ランドスケープ

- c_2 ～c_5は用紙方向、ホッパ、用紙サイズ、縮小／拡大モードを設定します。本プリンターではトレー指定、封筒指定、往復はがき指定、拡大機能が追加されました。パラメータの設定方法に関しては下記の表をご覧ください。

記述例　印刷方向をポートレートで、A4サイズの印刷データをA3用紙に拡大して印刷するとき

LPRINT CHR$(&h1C);CHR$(&h66);"PA4A3.";
または
LPRINT CHR$(28);"f";"PA4A3.";

追加パラメータ

C_2	C_3	C_4	C_5	機　能
M	0			トレー指定
E	N	V	4	封筒
U	P	P	C	往復ハガキ
L	P	B	4	帳票→B4
L	P	A	4	帳票→A4
U	P	A	4	A4×2→A4
U	P	B	5	B5×2→B5
A	3	B	4	A3→B4
A	3	A	4	A3→A4
A	4	A	3	A4→A3
A	4	B	4	A4→B4
A	4	B	5	A4→B5
B	4	A	3	B4→A3
B	4	A	4	B4→A4
B	4	B	5	B4→B5
B	5	A	4	B5→A4
B	5	B	4	B5→B4

形　式　　FS 0 5 f c_1 c_2 c_3 c_4

- c_1、c_2、c_3 で縮小率を設定します。
  組み合わせは次の中から選択します。

C_1、C_2、C_3	設定内容
1　0　0	縮小印字解除(原寸)
0　8　0	4/5縮小印字
0　6　7	2/3縮小印字

- c_4 で縮小基準位置を設定します。
  設定は次の通りです。

C_4	縮小基準位置
L	左端基準
C	中央基準

- すべての文字に対して有効です。
- 行の先頭で指定してください。その行から縮小印字します。
  行の途中で指定した場合は、次の行から縮小印字します。
- 縮小印字は受信したデータを2／3または4／5に縮小して印字しますので、例えばA4サイズのデータをA5サイズの用紙に、またはB4サイズのデータをA4サイズの用紙に印字したいようなときに役立つ機能です。
- プリンターがサポートしていない縮小率を設定しようとした場合、その命令は無視されます。
- はがきモード中、80桁モード中は本コマンドは無効です。
- 縮小を行うと、改行幅も縮小されます。また文字によっては見づらくなるものがあります。

記述例

縮小率を4／5、左端基準で印字するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C); CHR$(&h30); CHR$(&h35);
        CHR$(&h66); "080L"
```

または

```
LPRINT  CHR$(28); "05f"; "080L"
```

フォーム登録の開始／参照　　FS u

フォームデータの登録開始および参照を指示します。

形　式　　FS u c_1 , P1 , c_2 .

● c_1 で登録か参照かを設定します。

c_1	機　能
1	フォーム登録モードを設定（フォーム登録を開始）
2	フォーム参照モードを設定

● P_1でフォーム番号を指定します。省略時は1となります。指定範囲は1～100です。
● c_2はc_1=1（フォーム登録モード）のときは必ず省略してください。c_1=2（フォーム参照モード）のときは、c_2でフォーム参照の継続の有無を設定します。

c_2	機　能
省略	この制御コードが存在するページに対してフォームを描画（参照）します。現ページに対してのみ有効です。
S	この制御コードが存在するページ以降、解除が指定される間でのフォーム参照を継続します。
E	上記「S」で設定されたフォーム参照モードを解除します。

チェック

100面までの登録が可能です。実際にはメモリの容量に依存します。また従来フォームに登録できなかった図形モードデータ、領域指定網かけ、全点アドレス印刷データも登録可能になりました。

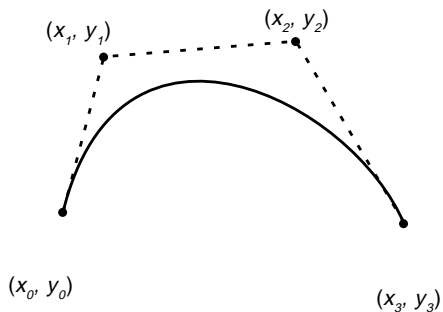
記述例　　フォーム番号2にフォーム登録を行うとき

LPRINT　CHR$(&h1C);CHR$(&h75);CHR$(&h31);CHR$(&h2C);"2";CHR$(&h2E);
または

LPRINT　CHR$(28);"u1,2.";

自由曲線の描画（絶対座標モード） BA

曲線を絶対座標モードで描画します。

形 式　B A x_1 , y_1 , x_2 , y_2 , x_3 , y_3 … , x_n , y_n ;

- 現在の座標を(x_0 y_0)として(x_0, y_0)、(x_1, y_1)、(x_2, y_2)、(x_3, y_3)の4点を制御点とする

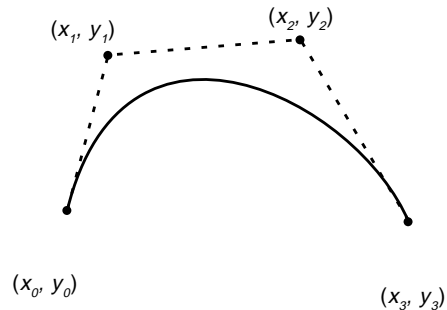
  3次ベジエ曲線を描画します。
- 座標点を続けて記述することにより、複数の3次ベジエ曲線を続けて描画します。2つ目以降の曲線の最初の制御点は、その前の最後の制御点が用いられます。3つ目の座標に対して一つの曲線を描画するので、座標の数は必ず3の倍数にしてください。
- 本コマンドにより描画モードは絶対座標モードになります。
- 本コマンドは、パス構築モード中（コマンドNP指定後）でも有効です。
- 描画後、現在位置は最後に描画した曲線の終点に移動します。

記述例　現在の座標位置から(x_1, y_1)、(x_2, y_2)、(x_3, y_3)を結ぶ曲線を描画するとき

```
LPRINT  CHR$(&h42);CHR$(&h41);"X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3;";
```
または
```
LPRINT  "BA X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3";
```

自由曲線の描画(相対座標モード) BR

曲線を相対座標モードで描画します。

形　式　B R x_1 , y_1 , x_2 , y_2 , x_3 , y_3 … , x_n , y_n ;

- 現在の座標を(x_0 y_0)として(x_0, y_0)、(x_1, y_1)、(x_2, y_2)、(x_3, y_3)の4点を制御点とする3次ベジエ曲線を描画します。

- 座標点を続けて記述することにより、複数の3次ベジエ曲線を続けて描画します。2つ目以降の曲線の最初の制御点は、その前の最後の制御点が用いられます。3つ目の座標に対して一つの曲線を描画するので、座標の数は必ず3の倍数にしてください。
- 本コマンドにより描画モードは相対座標モードになります。
- 本コマンドは、パス構築モード中(コマンドNP指定後)でも有効です。
- 描画後、現在位置は最後に描画した曲線の終点に移動します。

記述例　現在の座標位置から(x_1, y_1)、(x_2, y_2)、(x_3, y_3)を結ぶ曲線を描画するとき

LPRINT CHR$(&h42);CHR$(&h52);"X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3;";
または
LPRINT "BR X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3";

楕円の描画 EL

現在の座標位置を中心に楕円を描画します。従来のELコマンドに加え、楕円の回転を可能にしています。これにより斜楕円の描画を行えます。

形　式　E L r1 , r2 , θ ;

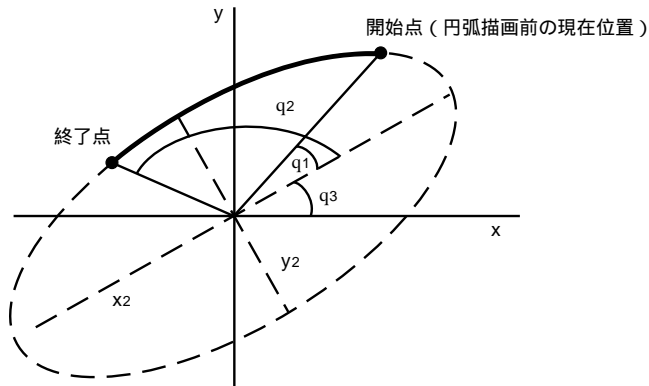
- r1は楕円の長軸を、r2は楕円の短軸を示します。
- θは楕円の回転角度を示します。θは省略した場合0 とみなします。
- θ=360以上を指定した場合、360の剰余とみなします。またθは負の値も設定可能です。たとえば-1 は359 とみなします。
- 回転の方向は反時計回りです。
- r1, r2は線幅の1/2以下でなければなりません。
- r1, r2は下記の値以下でなければなりません。
  600dpiで印刷する場合:　32767-600=32167　(約1362mm)

記述例　長軸方向1000、短軸方向500の楕円を30 回転させて描画するとき

```
LPRINT  CHR$(&h45);CHR$(&h4C);"1000, 500, 30:";
```
または
```
LPRINT  "EL1000, 500, 30:";
```

楕円弧の描画　ED, EN

楕円弧を描きます（直線がはじめに引かれる場合があります）。

形　式

- (x_1, y_1)は楕円の中心座標を示します。
- x_2とy_2はそれぞれx軸方向、y軸方向の長短軸の半径を示します。
- θ_1とθ_2はそれぞれ楕円弧の開始角度、終了角度を示します。0～359（度単位）が有効です。θ_2が省略された場合、欠けていない楕円を描画します。θ_1は省略できません。
- θ_3は楕円弧の回転角度を示します。　θ_3で示された角度だけ、楕円そのものと楕円の開始、終了角度が回転します。θ_3が省略された場合、回転なしと解釈されます。
- 楕円の開始角度で示される開始点が現在位置と異なる場合、現在位置から楕円の開始位置まで直線が描画されます。欠けていない楕円の場合も同様です。
- 楕円描画後の現在位置は楕円弧の終了位置になります。
- EDコマンドの楕円弧の描画方向は、座標系コマンド（RC、RO）の設定に関わらず常に反時計回りになります。ENコマンドは常に時計回りに描画します。
- 指定角度が360を越えている場合は360で割った余りが使用されます。
- 指定角度に負の数を使用することができます。-1は359とみなします。

記述例　長中心点（100,100）、軸方向1000、短軸方向500で、開始角度15度、終了角度120度の楕円弧を反時計方向に30 回転させて描画するとき

```
LPRINT  "ED100,100,1000,500,15,120,30;";
```

チェック

従来は楕円を回転（傾斜）させることができませんでしたが、EL、ED、ENの各コマンドに楕円の角度を指定するパラメータが追加され、任意の角度に回転させることができるようになりました。

2バイトコード文字の文字幅設定　FS p

2バイトコード文字の文字幅（印刷ピッチ）を設定します。

形　式　FS p 2 , p_1 , p_2 .

- p_1／p_2で文字幅を設定します。
- p_1は文字幅の分子、p_2は文字幅の分母を表します。
- p_2を240に設定したとき、p_1は1～240の値が有効となります。
- p_2を240以外の値に設定するときは、以下の組み合わせのみが有効です。

p_1	p_2	文字幅
1	5	1/5インチ
1	6	1/6インチ
1	10	1/10インチ
2	15	2/15インチ
3	20	3/20インチ

従来このコマンドは表に示す組み合わせにのみ設定可能でしたが、本プリンターでは1/240～240/240の設定が可能になりました。これにより、より細かな文字幅の設定が行えます。

記述例　2バイトコード文字の文字幅を1/8インチ（30/240）に設定するとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h70);"2,30/240.";
```

または

```
LPRINT  CHR$(28);"p";"2,30/240.";
```

塗りつぶしに関する設定

グレイレベルパターンの設定　　　SG

フィル描画（FL, EL）や閉領域塗りつぶし描画（PI）で使用する塗りつぶしパターンを明度で設定します。

形　式　　S G n_1 , n_2 ;

- n_1, n_2は明度を示します。

パラメータ	用途	明度
n_1	面分描画で使用	0～100
n_2	線分描画で使用	0～100

- n_1, n_2の設定範囲は0（黒ベタ）から100（白）までです。（初期値は0です）
- n_1, n_2とも省略すると本コマンド以前の内容が保存されます。
- 本コマンドでの設定は
  ① 初期化動作（電源ON、リセット動作など）
  ② イニシャライズコマンド（IN）実行
  ③ 初期化を伴うコマンド（RC、SU、DF）の実行
  ④ 塗りつぶしパターン選択（PP）の実行
  まで有効です。

- 塗りつぶしパターン選択コマンド（PP）が実行された場合、そのコマンドで指定されたパターンが選択されます。
- 線パターンとして黒ベタ以外を設定した場合、一般に線描画で閉領域が構成できないため閉領域塗りつぶし（PI）の使用は避けること。
- グレイの実現レベルはプリンタ機種ならびに解像度に依存します。
- スクリーン角度は45 °です。
- パラメータを省略したとき、いずれか一方でもパラメータを設定範囲外に指定した時は本コマンドは無効です。
- パラメータ値とパターンの関係は以下のとおりです。パターン番号は小数点第1位を四捨五入した値です。

  パターン番号 ＝ パラメータ × 63/100

  （例）　パラメータで70を指定するとき
  　　70 × 63/100 ＝ 44.1
  　　選択されるパターンはパターン番号44となります。

チェック

SGは形式、パラメータの指定範囲ともに従来と同じですが、本プリンターでは64諧調で表現しています。これにより従来よりも細かな明度表現が可能となります。

記述例　　面分描画での明度を50、線分描画での明度を0（黒）に設定するとき

LPRINT　CHR$(&h53);CHR$(&h47);"50,0";
または
LPRINT "SG 50,0";

バーコード印刷

バーコード印刷　　FS `p_1,p_2,p_3,p_4,p_5,p_6,p_7.$d_1d_2d_3d_4$・・・

形　式　　FS ` p_1 , p_2 , p_3 , p_4 , p_5 , p_6 , p_7 . d_1 d_2 d_3 d_4 ・・・

- p_1はバーコードの種類を設定します。

<201PLエミュレーションモード>

p_1		バーコードの種類
0	1	NW-7のスタート／ストップキャラクタ設定
0	2	NW-7
0	3	JAN
0	4	CODE 39
0	5	INDUSTRIAL 2 OF 5
0	6	INTERLEAVED 2 OF 5

<ページプリンタモード>

p_1	バーコードの種類
1	NW-7のスタート／ストップキャラクタ設定
2	NW-7
3	JAN
4	CODE 39
5	INDUSTRIAL 2 OF 5
6	INTERLEAVED 2 OF 5

p_1の指定により、p_2～p_7、d_1～の値は変化します。

- p_2はバーコードに対するHRC（付加文字）の有無およびその位置を指定します。

p_2	HRC
0	文字なし
1	文字を下につける
2	文字を上につける

- p_3はバーコードのモジュール幅をドット単位で指定します。

<201PLエミュレーション>
指定範囲：2≦p_3≦4（160dpi）

<ページプリンタモード>
指定範囲：4≦p_3≦15（600dpi）

- p_4はバーコードのワイド／ナローエレメント比を指定します。

p_4＝30のみ有効

- p_5はバーコード高さをドット単位で指定します。

<201PLエミュレーション>
0≦p_5≦999（160dpi）

p_5が0の時は、高さを改行ピッチに設定します。したがって、改行ピッチの切り替えコマンドと組み合わせることにより1/120インチ単位での指定も可能となります。またバーコードの下にHRCがある場合は、実際に改行する幅はバーコードの高さ＋HRCの高さです。

<ページプリンタモード>

指定範囲：

10≦p_5≦2498（600dpi 1ドット＝約0.042ミリ なるべく150～300程度の値でご使用ください）

- p_6はデータキャラクタの長さをバイト単位で指定します。

  この値は、バーコードの種類ごとに下記のように制限されます。

p_1	有効なp_6
1	2
2	0～34
3	13または8
4	0～34
5	0～34
6	0～34(偶数のみ)

- p_7はp_3、p_5の解像度を指定します。

  <201PLエミュレーション>

  省略してください。（160dpi）

  <ページプリンタモード>

  指定：p_7＝600（600dpi）

- d_1、d_2、d_3、d_4・・・はデータキャラクタまたはスタート／ストップキャラクタ（p_1＝1のとき）です。
- グレイの実現レベルはプリンタ機種ならびに解像度に依存します。

バーコードをご使用になる際には次のことにご注意ください。

- **読み取り装置によっては、本プリンタで印刷したバーコードをうまく読み取れない場合があります。ご使用になる読み取り装置でバーコードを読み取れることを確認してからご使用ください。**
- **トナー切れなどにより印刷がかすれたりした場合には、読み取れないことがあります。**
- **用紙の拡大／縮小は行わないでください。読み取り装置でバーコードを読み取ることができません。**
- **トナー節約機能は使用しないでください。読み取り装置でバーコードを読み取れないことがあります。**
- **p_2で指定されるHRCは疑似OCR-Bフォントで印刷されます。ただし、疑似OCR-Bフォントの最小ピッチは10CPIのため、HRCの幅の方がバーコードより広くなることがあります。また、オートリターン有効時でも、印刷範囲から越えた場合にはデータを読み捨てます（オートリターンしません）。**
- **バーコードの印刷を行う際には、次のコマンドは無効となります。**
  - ■ **縦横拡大指定（FS m）**
  - ■ **網かけ、反転（FS n）**
  - ■ **アンダーライン／オーバーライン（ESC X）**
  - ■ **縦方向オフセット（FS t）**
  - ■ **横罫線（FS：）**
  - ■ **固定ドットスペース（FS w）**

記述例

p1=1、スタートキャラクタを“ a ”、ストップキャラクタを“ b ”とするとき

```
LPRINT  CHR$(&h1C);CHR$(&h60);"1,,,,,2,.ab";
```

または

```
LPRINT CHR$(&h1C);"`1,,,,,2,.ab";
```

補足

バーコードの種類によって、パラメータの意味が少しずつ異なります。

■ p1 ＝ 1 のとき（NW-7 のスタート／ストップキャラクタを指定します。）
- ● バーコードの印刷ではなく、バーコードの種別 NW-7 の仕様に従い、NW-7 で付加されるスタート／ストップキャラクタの設定を行います。
- ● スタート／ストップキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。（初期状態は “ a ”）
  a b c d e n t ＊ A B C D E N T
  また、p2 ～ p5 および p7 は省略されます。
  記述例 スタートキャラクタを “ a ”、ストップキャラクタを “ b ” とするとき
  LPRINT CHR$(&h1C);"`1,,,,,2,.ab";

■ p1 ＝ 2 のとき（NW-7）
- ● p3 の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、p3 × p4 ／ 10 の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
- ● p6 ＝ 0 のときは、スタート／ストップキャラクタのみ印字します。
- ● データキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。
  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ー $. ／ : +
- ● データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート／ストップキャラクタを自動的に付加して印字します。

■ p1 ＝ 3 のとき（JAN）
- ● p3 の値が 1 モジュールの幅に対応し、他の幅のバーおよびスペースはこの整数倍の幅となります。
- ● p6 は 13 または 8 とし、13 のときは JAN 標準のバーコード、8 のときは JAN 短縮のバーコードを印刷します。
- ● データキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。
  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- ● JAN 標準でデータキャラクタの 1 バイト目（フラグキャラクタ）が規定外のときは、データキャラクタも含めて読み捨てます。
- ● レフトガードバー、サイドガードバー、ライトガードバーは自動的に付加します。

■ p1 ＝ 4 のとき（CODE-39）
- ● p3 の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、p3 × p4 ／ 10 の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
- ● p6 ＝ 0 のときは、スタート／ストップキャラクタ（“ ＊ ” 固定）のみ印字します。
- ● データキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。
  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ー $. ／ + % SP（スペース）
  A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
- ● データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート／ストップキャラクタを自動的に付加して印字します。

■ p1 ＝ 5 のとき（INDUSTRIAL 2 OF 5）
- ● p3 の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、p3 × p4 ／ 10 の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
- ● p6 ＝ 0 のときは、スタート／ストップキャラクタのみ印字します。ただし、HRC 付加指定をしても対応するキャラクタがないため印刷されません。
- ● データキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。
  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- ● データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート／ストップキャラクタを自動的に付加して印字します。

■ p1 ＝ 6 のとき（INTERLEAVED 2 OF 5）
- ● p3 の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、p3 × p4 ／ 10 の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
- ● p6 ＝ 0 のときは、スタート／ストップキャラクタのみ印字します。ただし、HRC 付加指定をしても対応するキャラクタがないため印刷されません。
- ● データキャラクタとして指定可能な文字は次のとおりです。
  0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- ● 2 つのデータキャラクタを 1 組のバーコードデータとして印刷します。
- ● データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート／ストップキャラクタを自動的に付加して印字します。

カスタマバーコードの印刷

カスタマバーコード書体の選択

カスタマバーコードは JAN コード等のバーコードとは異なり、2 バイト文字として印刷を行います。
このため、カスタマバーコードの印刷には、まず 2 バイト文字書体の選択を行う必要があります。

2バイト文字書体の選択

形　式　　FS 0 6 F 2 - n_1 n_2 n_3

- n_1、n_2、n_3 は 3 桁の文字表現の 10 進数（‘ 123 ’ など）であり、書体番号を示します。
  但し、例外として ‘ CLR ’（43h 4Ch 52h）のパラメータは指定可能です。
- 初期状態ではプリンターのメニュー機能による設定が有効となります。
- 本制御コードによる書体選択、フォントカード(カードリッジ)選択の制御コードにより他の書体が選択されるまで、現在の書体選択が有効です。
- 初期化処理により書体は初期状態に戻ります。

カスタマバーコードの書体番号を次のように割り当てます。

851：カスタマバーコード書体(回転なし)
852：カスタマバーコード書体(反時計回り 90 度回転)
853：カスタマバーコード書体(反時計回り 180 度回転)
854：カスタマバーコード書体(反時計回り 270 度回転)
CLR：初期状態の書体に戻す。(メニュー設定に従う)

- 2 桁目の数字 ‘ 5 ’ は文字の太さを指定するパラメータですが、カスタマバーコード書体の場合は意味を持ちません。
- 8 から始まる書体番号において上記に合致しない場合は、カスタマバーコード書体への切り替えは行わず読み捨てます。その際、書体選択の初期化は行いません。（例：850、861、867）

チェック

- **書体番号851を選択して縦書きで印刷すると書体番号852の印刷結果と等しくなります。同様に書体番号852の縦書きは書体番号853、書体番号853の縦書きは書体番号854、書体番号854の縦書きは書体番号851となります。**
- **201PLエミュレーションで使用する場合、「2バイト系文字書体の選択コマンド」は従来のサポートされておりませんが、カスタマバーコード書体選択時のみ、201PLエミュレーションでも有効となります。カスタマバーコード以外の書体を選択した場合には、「2バイト系文字書体の選択コマンド」は従来どおり無効コマンドとなります。**

チェック

バーコードをご使用になる際には次のことにご注意ください。

- **トナー切れなどにより印刷がかすれたりした場合には、読み取れないことがあります。**
- **用紙の拡大／縮小は行わないでください。読み取り装置でバーコードを読み取ることができません。**
- **トナー節約機能は使用しないでください。読み取り装置でバーコードを読み取れないことがあります。**

カスタマバーコードのキャラクタ指定

カスタマバーコードの 21 種のキャラクタは次の文字コードを割り当てます。

数字(‘ 0 ’ ～ ‘ 9 ’)	：2330h ～ 2339h(数字の ‘ 0 ’ ～ ‘ 9 ’)
ハイフン	：215Dh(マイナス記号 ‘ ー ’)
英字用制御コード(CC1 ～ CC3)	：2361h ～ 2363h(小文字アルファベットの ‘ a ’ ～ ‘ c ’)
予備用制御コード(CC4 ～ CC8)	：2364h ～ 2368h(小文字アルファベットの ‘ d ’ ～ ‘ h ’)
スタートコード(STC)	：2163h(不等号 ‘ < ’)
ストップコード(SPC)	：2164h(不等号 ‘ > ’)

上記外の文字コードが指定された場合は全角スペースに置き換えて印刷します。

ヒント

カスタマバーコードのサイズの指定

郵政省のカスタマバーコードの仕様によると、読み取りのためにはバーコードパターンを文字とみなしたときにその大きさを8ポイントから11.5ポイントまでの範囲にする必要があります。（この範囲内で任意の値を指定できます）一方、プリンタはカスタマバーコードといえども文字であるため、NPDL2、201PLそれぞれで定義された文字制御に関する全ての機能を有効とします。(例えば、上記範囲から外れる文字サイズ指定や不適切な文字ピッチ指定、拡大・縮小、アンダーライン、文字修飾など)

このため、カスタマバーコードの印刷を行うアプリケーションは適切な印刷結果が得られるように留意してください。また、プリンター側の機能で縮小や拡大を指定しての印刷においても適切な印刷結果が得られなくなります。

カスタマバーコード(キャラクタ指定とバーの組み合わせ)

カスタマバーコードの体系について
(バーの種類とは、ロングバー：1、セミロングバー(上)：2、セミロングバー(下)：3、タイミングバー：4 としたもの。)

数字(‘ 0 ’ ～ ‘ 9 ’)

キャラクタ	0	1	2	3	4
文字コード	0 (2330h)	1 (2331h)	2 (2332h)	3 (2333h)	4 (2334h)
カスタマーバーコード					
バー種類	1 4 4	1 1 4	1 3 2	3 1 2	1 2 3

キャラクタ	5	6	7	8	9
文字コード	5 (2335h)	6 (2336h)	7 (2337h)	8 (2338h)	9 (2339h)
カスタマーバーコード					
バー種類	1 4 1	3 2 1	2 1 3	2 3 1	4 1 1

ハイフン

キャラクタ	ー
文字コード	ー (215Dh)
カスタマーバーコード	
バー種類	4 1 4

英字用制御コード

キャラクタ	CC1	CC2	CC3
文字コード	a (2361h)	b (2362h)	c (2363h)
カスタマーバーコード			
バー種類	3 2 4	3 4 2	2 3 4

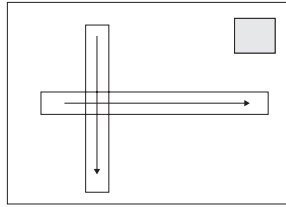
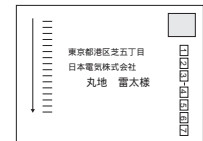
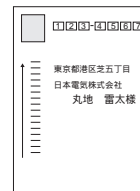
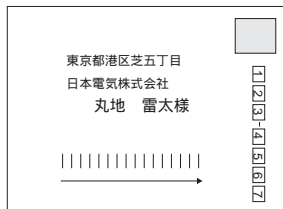
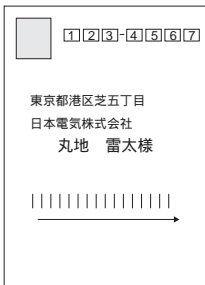
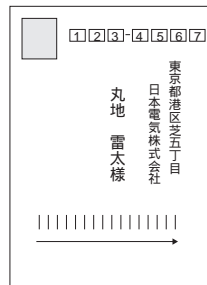
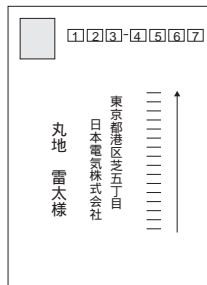
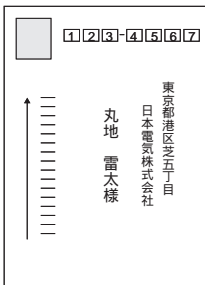
予備用制御コード

キャラクタ	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
文字コード	d (2364h)	e (2365h)	f (2366h)	g (2367h)	h (2368h)
カスタマーバーコード					
バー種類	4 3 2	2 4 3	4 2 3	4 4 1	1 1 1

スタート / ストップコード

キャラクタ	スタート	ストップ
文字コード	＜ (2163h)	＜ (2164h)
カスタマーバーコード		
バー種類	1 3	3 1

備考(宛名書きとカスタマバーコードとの関係)

カスタマバーコードは、封書の切手の位置(はがきの料金印刷部分)を右上に位置付けたときに、下図の示すように上から下、左から右の方向へ印刷されます。

宛名が横書きの場合

宛名が縦書きの場合

カスタマバーコードの仕様と注意点

カスタマバーコードの形状

カスタマバーコードは、上下にバーを延ばしたロングバー、上方向のみにバーを延ばしたセミロングバー(上)、下方向のみにバーを延ばしたセミロングバー(下)及びタイミングバーの 4 つの形状のバーを 3 本組み合わせて 1 つのキャラクタを表す 4 ステイト 3 バーとします。

カスタマバーコードの寸法

a ポイント、8、9、10、11.5 ポイントの場合、次表のとおりとして(10 ポイントの場合、a/10=1)、8 ≦ a ≦ 11.5 の大きさを許すものとします。

aポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.6×a/10	3.40×a/10〜3.60×a/10
タイミングバー長さ	2	1.2×a/10	1.05×a/10〜1.35×a/10
バーピッチ	2	1.2×a/10	0.95×a/10〜1.30×a/10
バー幅	1	0.6×a/10	0.50×a/10〜0.70×a/10
バースペース	1	0.6×a/10	0.45×a/10〜0.60×a/10

8 ≦ a ≦ 11.5

8ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	2.88	2.72〜2.88
タイミングバー長さ	2	0.96	0.84〜1.08
バーピッチ	2	0.96	0.76〜1.04
バー幅	1	0.48	0.40〜0.56
バースペース	1	0.48	0.36〜0.48

9ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.24	3.06〜3.24
タイミングバー長さ	2	1.08	0.95〜1.22
バーピッチ	2	1.08	0.86〜1.20
バー幅	1	0.54	0.45〜0.63
バースペース	1	0.54	0.41〜0.54

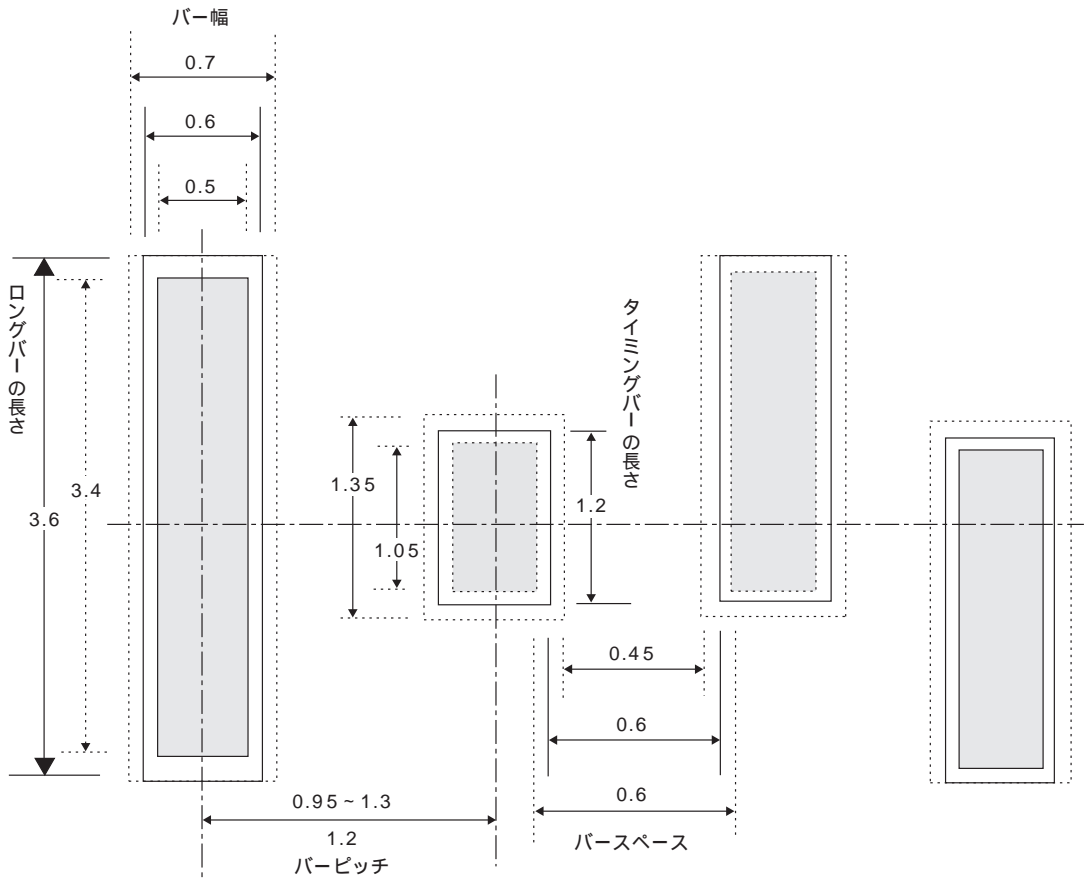
10ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.60	3.40〜3.60
タイミングバー長さ	2	1.20	1.05〜1.35
バーピッチ	2	1.20	0.95〜1.30
バー幅	1	0.60	0.50〜0.70
バースペース	1	0.60	0.45〜0.60

11.5ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	4.14	3.91〜4.14
タイミングバー長さ	2	1.38	1.21〜1.55
バーピッチ	2	1.38	1.09〜1.50
バー幅	1	0.69	0.58〜0.81
バースペース	1	0.69	0.52〜0.69

(注1) カスタマバーコードは、すべての規定(ロングバーの長さ、タイミングバーの長さ、バーピッチ、バー幅及びバースペース)が許容範囲に収まらなければなりません。

(注2) 各比率に対して、許容範囲の設定に変更がありますが、これは印刷時のバーの太り等を考慮したものです。

【例 1】カスタマバーコードの寸法(10p 相当)

実線で囲まれた範囲は基準寸法示し(数値はゴシック体で表記)、点線で囲まれた範囲は許容範囲を示します。

【例 2】ドット割付寸法(参考)

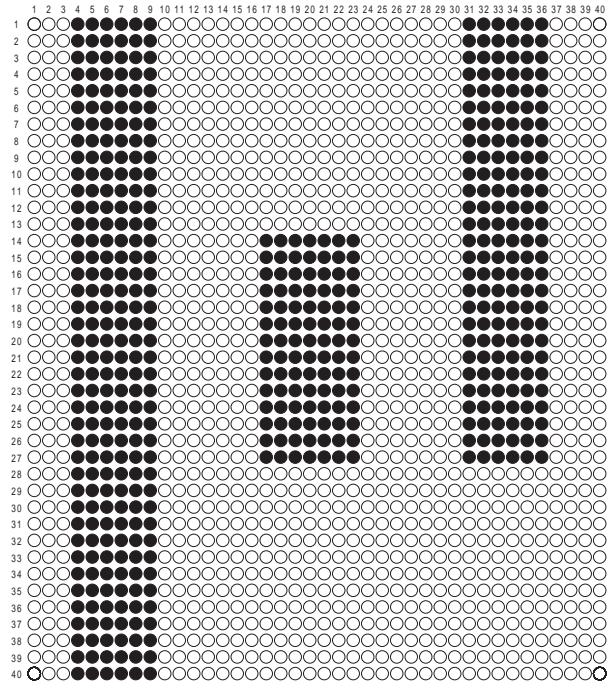
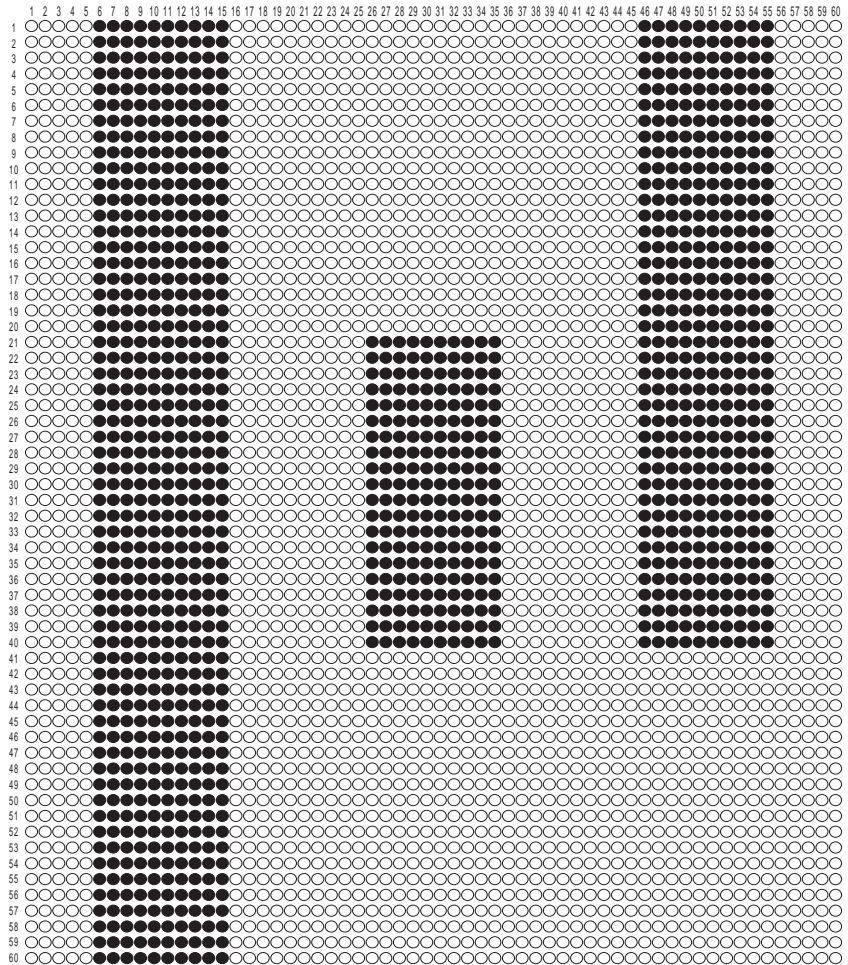
レーザープリンタ等ドットマトリックス形式で印字する場合などは、バーコードの印刷上がりを規定の比率にできるかぎり近づけます。この点を考慮して下記にドット構成の参考を記します。

マトリックスサイズ	横7分割 W, B, W, B, W, B, W	縦3分割 U, M, L
24 ×24	2, 4, 4, 4, 4, 4, 2	8, 8, 8
30 ×30	2, 5, 5, 5, 5, 5, 3	10, 10, 10
32 ×32	3, 5, 5, 5, 6, 5, 3	11, 10, 11
40 ×40	3, 6, 7, 7, 7, 6, 4	13, 14, 13
60 ×60	5, 10, 10, 10, 10, 10, 5	20, 20, 20

(B：バー部のドット数、W：空白部のドット数、U：バー上部のドット数、M：タイミングバーのドット数、L：バー下部のドット数)

この表にないマトリックスサイズ(例：48 × 48 等)のドット振り分けは比例的に準じます。

各マトリックスサイズにおけるドットの割付の実際については、次のページに参考例を挙げます。

〈参考例 1〉40 ドット× 40 ドットの場合

〈参考例 2〉60 ドット× 60 ドットの場合

カスタマバーコードのフォーマット及び桁数

カスタマバーコードのフォーマットは次のとおりとします。ただし、新郵便番号の 3 桁目と 4 桁目の間のハイフンおよび新郵便番号と住所表示番号を連結するハイフンは省くものとします。また、英字 1 文字は制御コードと数字コードの組み合わせにより表現し、バーコード 2 桁分として扱います。

フォーマット：　スターコード＋ 新郵便番号＋ 住所表示番号＋チェックデジット＋ストップコード
バーコード桁数：　(1)　(7)　(13)　(1)　(1)

住所表示番号が規定のけた数 13 桁に対して過不足のある場合には、次のように調節します。
13 桁を越える場合：
13 桁までの住所表示番号をバーコードに変換し、それ以上の情報は含めません。ただし、制御コード＋数字コードで表される英字の制御コードが 13 桁目に当たる場合は、この制御コードに該当するバーコードまで含めるものとします。
13 桁に満たない場合：
13 桁になるまで制御コード CC4 に該当するバーコードで埋めるものとします。

また、チェックデジットは、新郵便番号〜住所表示番号に盛り込む情報の各キャラクタをチェック用数字に置き換え、その合計が 19 の倍数となるように生成します。
各キャラクタのチェック用数字への置き換えは、次のとおりとします。

バーコード用キャラクタ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-	CC1	CC2	CC3	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
チェック用数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

OCR-Bフォントの指定 *FS 06F1-004*

形 式 FS 0 6 F 1 − 0 0 4

● 1バイト文字としてOCR-Bフォントを選択します。

疑似OCR-Bフォントについて

本プリンターは疑似OCR-Bフォントを内蔵しており、各種アプリケーションから指定して印刷することができますが、ご使用にあたっては以下の点にご注意ください。

● OCR-Bフォントは大きさが限定されています。本プリンターの場合10CPI(12ポイント、パイカサイズ)のみでご使用になれます。それ以外の文字サイズは指定しないでください。また文字の拡大/縮小、ページの拡大/縮小を行うと印刷できません。

● 疑似OCR-Bフォントの印刷は本プリンターのNPDLモードでのみ可能です。また疑似OCR-Bフォントの指定はアプリケーションソフトから行う必要があります。

● Windowsから疑似OCR-Bフォントを使用する場合はいずれかの方法で指定します。

① アプリケーションのフォント選択で「OCR-Bフォント」を選択します。
このとき画面上は他のフォントを使用して表示されます。なお文字のサイズは必ず12ポイントを指定してください。
またボールド、イタリック(斜体)、アンダーラインなどの文字スタイルを設定しないでください。

② アプリケーションのフォント選択の中に「OCR-B」というプリンタフォントがない場合は、本プリンタードライバの「TrueTypeフォントのプリンターフォントへ置き換え」機能を使用して印刷します(詳細はユーザーズマニュアル[2/2]参照)。

なお疑似OCR-Bフォントに置き換えるフォントは「Courier New」等の固定ピッチの英文フォントで指定してください。また置き換えるフォントによっては文字のピッチがOCR-Bフォントと合わないため、OCR読み取り装置で読み取れないことがあります。特にプロポーショナルフォントには置き換えないでください。和文フォントは置き換えるフォントとして指定できますが、実際に置き換えることができるのは半角英数文字だけです。

● OCR-Bフォントは、OCR読み取り装置によっては読み取れない場合があります。事前にご確認ください。

● トナーが少なくなり印字にかすれなどがある場合には、OCR読み取り装置でうまく読み取れない場合があります。

● トナー節約機能は使用しないでください。OCR読み取り装置がうまく読み取れません。

文字の種類

内蔵文字の種類

表中の「○」と「×」は、各書体においてその文字の種類が内蔵されているか（○）内蔵されていないか（×）を示します。

1バイト系文字

文字の種類	標準／クーリエ／ゴシック／イタリック
英数字・記号　96種（スペース、0を含む）	○
カタカナ・記号　63種	○
ひらがな　55種	○
CGグラフィック　56種	○
各国文字　15種	○

2バイト系文字

JIS X6226-1978準拠*

文字の種類	明朝体 アウトライン	ゴシック体 アウトライン
記号　108種（スペースを含む）	○	○
英数字　62種	○	○
ひらがな　83種	○	○
カタカナ　86種	○	○
ギリシャ文字　48種	○	○
ロシア文字　66種	○	○
半角文字　212種（スペースを含む）	○	○
JIS第1水準漢字　2965種	○	○
JIS第2水準漢字　3384種	○	○

***JIS X0208-0983, JIS-X0208-1990への切り替え可能**

文字間隔

文字種	文字サイズ	文字間隔（インチ）
2バイト系文字	7ポイント*	1/10
	10.5ポイント**	約1/6.66
	12ポイント	1/6

*正確には7.2ポイントです。
**正確には10.8ポイントです。

文字構成

1バイト系文字

文字種				ドット構成(ﾎﾞﾃﾞｨﾌｪｰｽ)＜縦×横＞(ドット)	文字寸法(ﾎﾞﾃﾞｨﾌｪｰｽ)＜縦×横＞(mm)
1バイト系文字	標　準	英数字 記号 カタカナ ひらがな	パイカ	56×40	3.39×2.54
			エリート	45×34	2.82×2.12
			コンデンス	32×24	1.98×1.48
			プロポーショナル	54×A*	3.39×B*
		CGｸﾞﾗﾌｨｯｸ	パイカ	54×40	3.39×2.54
			エリート	45×34	2.82×2.12
			コンデンス	32×24	1.98×1.48
			プロポーショナル	54×40	3.39×2.54
	スクリプト	英数字 記号 カタカナ ひらがな	パイカ	27×40	1.69×2.54
			エリート	23×34	1.41×2.12
			コンデンス	16×24	0.99×1.48
			プロポーショナル	27×A*	1.69×B*
		CGｸﾞﾗﾌｨｯｸ	パイカ	27×40	1.69×2.54
			エリート	23×34	1.41×2.12
			コンデンス	16×24	0.99×1.48
			プロポーショナル	27×40	1.69×2.54

*　プロポーショナルの横のサイズは文字ごとに異なります。
A：23～55ドット（600DPI）　B：0.95～2.33mm

2バイト系文字、グラフィック

文字種			ドット構成(ﾎﾞﾃﾞｨﾌｪｰｽ)＜縦×横＞(ドット)	文字寸法(ﾎﾞﾃﾞｨﾌｪｰｽ)＜縦×横＞（mm）
2バイト系文字	7ポイント	全角	40×40	2.54×2.54
		半角	40×20	2.54×1.27
	10.5ポイント	全角	60×60	3.81×3.81
		半角	60×30	3.81×1.91
	12ポイント	全角	67×67	4.23×4.23
		半角	67×34	4.23×2.12
ドット列印刷	40ドット		67×n	4.23×m

テスト印刷のプリント結果

次にステータス印刷のプリント結果例を示します。プリント結果は A4 サイズの用紙に印刷したものを縮小しました。

ステータス印刷

ステータス印刷では、オプションの接続やメモリスイッチの状態など、本プリンターの状態が印刷されます。オプションを接続した後の確認にご使用ください。次に工場設定時のステータス印刷の結果例を示します。（NPDL 使用時のものですが、一部の設定は ESC/P エミュレーションでも有効です。）

＊＊　プリンタ設定環境　＊＊

Version
エンジン　　：００．０４
コントローラ：１Ｖ．０６

給紙構成
ホッパ１：Ａ４　（Ａ４、Ａ５、Ｂ５、レター、はがき、封筒、往復はがき）
トレー　：Ａ４　（Ａ４、Ａ５、Ｂ５、レター、封筒）

動作モード
サポート言語：ＮＰＤＬ　ＥＳＣ／Ｐ
パラレルインターフェイス　：ＮＰＤＬ
オプションインターフェイス：ＮＰＤＬ

動作双方向
パラレルインターフェイス　：ニブル
オプションインターフェイス：ニブル

メモリ
メモリ容量：８ＭＢ

メモリスイッチ設定

	1234		1234		1234
ＭＳＷ１	:0000	ＭＳＷ２	:0000	ＭＳＷ３	:0000
ＭＳＷ４	:0000	ＭＳＷ５	:0000	ＭＳＷ６	:0000
ＭＳＷ７	:0000	ＭＳＷ８	:0000	ＭＳＷ９	:0000
ＭＳＷ１０	:0000	ＭＳＷ１１	:0000	ＭＳＷ１２	:0000
ＭＳＷ１３	:0000	ＭＳＷ１４	:0000	ＭＳＷ１５	:0000

保守メモリスイッチ設定

	1234		1234		1234
ＭＳＷ１	:0000	ＭＳＷ２	:0000	ＭＳＷ３	:0000
ＭＳＷ４	:0000	ＭＳＷ５	:0000	ＭＳＷ６	:0000
ＭＳＷ７	:0000	ＭＳＷ８	:0000	ＭＳＷ９	:0000
ＭＳＷ１０	:0000	ＭＳＷ１１	:0000	ＭＳＷ１２	:0000
ＭＳＷ１３	:0000	ＭＳＷ１４	:0000	ＭＳＷ１５	:0000

１バイト系内蔵フォント

Standard	:PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL
Italic	:*PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL*
Courier	:PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL
Gothic	:PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL

２バイト系内蔵フォント

書体番号	ファイル名	フォント名
０３１	NMI3_CF	ＦｏｎｔＡｖｅｎｕｅ明朝体－Ｌ
２５１	NGO5_CF	ＦｏｎｔＡｖｅｎｕｅゴシック体－Ｍ

文字コード表

本プリンターは、1 バイト系コードと 2 バイト系コードを使用することができます。
1 バイト系コードは、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン、日本の各国特殊文字が入ったコードにすることができます。工場設定は「日本」になっています。
2 バイト系コードは、半角文字、JIS 第一水準の漢字や記号など、および JIS 第二水準の漢字を印刷するときに使用できます。半角文字とは全角（普通の漢字）の半分の横幅の文字で、英字、数字、記号、カナなどがあります。

1バイト系コード表

カタカナモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
00										HT	LF	VT	FF	CR		
10												ESC	FS	GS	RS	US
20	SP	!	"	注1	注2	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	注3	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	注4	注5	注6	注7	_
60	注8	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	注9	注10	注11	注12	
80	▁	▂	▃	▄	▅	▆	▇	█	▏	▎	▍	▌	▋	▊	▉	┼
90	┴	┬	┤	├	▔	─	│	▕	┌	┐	└	┘	╭	╮	╰	╯
A0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ
B0	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
C0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
D0	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
E0	═	╞	╪	╡	◢	◣	◥	◤	♠	♥	♦	♣	●	○	╱	╲
F0	╳	円	年	月	日	時	分	秒								

注 15（00–10）
注 17（20–30）
注 13（90–A0）
注 14（B0–D0）
注 13（E0–F0）
注 16（30–F0）

ひらがなモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
00										HT	LF	VT	FF	CR		
10												ESC	FS	GS	RS	US
20	SP	!	"	注1	注2	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	注3	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	注4	注5	注6	注7	_
60	注8	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	注9	注10	注11	注12	
80	▁	▂	▃	▄	▅	▆	▇	█	▏	▎	▍	▌	▋	▊	▉	┼
90	┴	┬	┤	├	▔	─	│	▕	┌	┐	└	┘	╭	╮	╰	╯
A0		。	「	」	、	・	を	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ゃ	ゅ	ょ	っ
B0	ー	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ
C0	た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま
D0	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	ん	゛	゜
E0	═	╞	╪	╡	◢	◣	◥	◤	♠	♥	♦	♣	●	○	╱	╲
F0	╳	円	年	月	日	時	分	秒								

注 15（00–10）
注 17（20–30）
注 13（90–A0）
注 14（B0–D0）
注 13（E0–F0）
注 16（30–F0）

国別相違点

注 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コード	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü

注1～12　各国特殊文字が入ります。
注13　8、9、E、F行はCGグラフィックを表します。
注14　A～D行はひらがなモード(ESC &で指定)の場合はひらがな文字、カタカナモード(ESC Sで指定)の場合はカタカナ文字になります。
注15　0、1行は制御コードです。
注16　0、1行の空欄は無視されます。2～F行の空欄はスペース(SP)として処理されます。
注17　3行、0列の「0」の印刷字体は「Ø」に変更できます。

2バイト系コード表

半角文字

コードは16進で表現されます。例えば、“ J ”のコードは0040＋A＝004Aとなります。
0020は漢字文字幅の半分のスペース(SP)です。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0020		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
0030	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
0050	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
0070	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	¦	}	‾	
0080		。	「	」	、	・	を	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ゃ	ゅ	ょ	っ
0090	ー	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ
00A0		。	「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ
00B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
00C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
00D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
00E0	た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま
00F0	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	ん	゛	゜

全角文字

このコード表は、JIS 1978年版に準拠しています。(本プリンターでは、制御コードによってコード表をJIS 1983年版およびJIS 1990年版に切り替えることもできます。)ただし、デザイン処理などの都合により、一部字形の異なる文字があります。
コードは16進で表現されます。例えば、“ 亜 ”のコードは3020＋1＝3021となります。
2121は漢字文字幅のスペース(SP)です。

漢字コード表（全角文字）

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2120			、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨
2130	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
2140	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
2150	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
2160	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
2170	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	
2220		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	
2230																
2240																
2250																
2260																
2270																
2320																
2330	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９						
2340		Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ
2350	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
2360		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
2370	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					
2420		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く
2430	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
2440	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
2450	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
2460	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
2470	ゐ	ゑ	を	ん												
2520		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
2530	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
2540	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
2550	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
2560	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
2570	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									
2620		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
2630	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
2640		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
2650	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
2660																
2670																
2720		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
2730	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
2740	Ю	Я														
2750		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
2760	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
2770	ю	я														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3020		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥
3030	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
3040	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
3050	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
3060	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
3070	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
3120		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑
3130	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
3140	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
3150	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
3160	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
3170	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	
3220		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億
3230	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
3240	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
3250	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
3260	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
3270	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
3320		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾
3330	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
3340	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
3350	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
3360	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
3370	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	
3420		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦
3430	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
3440	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
3450	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
3460	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器
3470	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
3520		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
3530	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
3540	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
3550	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
3560	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
3570	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
3620		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強
3630	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
3640	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
3650	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
3660	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
3670	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
3720		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君
3730	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
3740	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
3750	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
3760	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
3770	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3820		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣
3830	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
3840	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯
3850	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
3860	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
3870	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
3920		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
3930	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3940	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3950	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3960	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
3970	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
3A20		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕
3A30	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3A40	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3A50	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3A60	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
3A70	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
3B20		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒
3B30	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3B40	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3B50	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3B60	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
3B70	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	
3C20		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿
3C30	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3C40	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3C50	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3C60	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
3C70	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
3D20		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐
3D30	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3D40	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3D50	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3D60	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
3D70	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
3E20		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少
3E30	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3E40	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3E50	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3E60	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
3E70	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
3F20		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵
3F30	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
3F40	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
3F50	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
3F60	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
3F70	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4020		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政
4030	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
4040	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
4050	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
4060	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
4070	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
4120		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮
4130	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
4140	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
4150	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
4160	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
4170	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
4220		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
4230	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
4240	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
4250	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
4260	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
4270	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
4320		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰
4330	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
4340	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
4350	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
4360	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
4370	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
4420		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
4430	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
4440	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
4450	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
4460	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
4470	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
4520		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲
4530	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
4540	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
4550	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
4560	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
4570	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	
4620		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働
4630	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
4640	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
4650	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
4660	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
4670	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
4720		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年
4730	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
4740	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
4750	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
4760	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
4770	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4820		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発
4830	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
4840	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
4850	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
4860	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
4870	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
4920		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
4930	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4940	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4950	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4960	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
4970	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
4A20		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳
4A30	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4A40	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4A50	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4A60	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
4A70	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B20		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
4B30	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4B40	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4B50	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4B60	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
4B70	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	儘	繭	麿	万	慢	満	
4C20		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
4C30	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4C40	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4C50	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4C60	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
4C70	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒	
4D20		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
4D30	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4D40	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4D50	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4D60	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
4D70	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E20		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜
4E30	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4E40	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4E50	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4E60	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
4E70	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
4F20		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗
4F30	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録
4F40	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨
4F50	椀	湾	碗	腕												
4F60																
4F70																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5020		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊
5030	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
5040	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
5050	佩	佰	侑	佯	來	侖	侭	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
5060	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
5070	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
5120		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
5130	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
5140	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
5150	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
5160	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
5170	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	
5220		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
5230	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
5240	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
5250	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
5260	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
5270	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨	
5320		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
5330	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
5340	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
5350	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
5360	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
5370	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	
5420		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
5430	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
5440	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
5450	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
5460	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
5470	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩	
5520		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
5530	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
5540	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
5550	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
5560	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
5570	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	
5620		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶
5630	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
5640	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
5650	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
5660	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
5670	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
5720		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸
5730	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
5740	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
5750	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
5760	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
5770	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5820		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
5830	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
5840	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
5850	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
5860	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
5870	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛	
5920		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
5930	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5940	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5950	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5960	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
5970	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A20		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
5A30	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5A40	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5A50	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5A60	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
5A70	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼	
5B20		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦
5B30	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5B40	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5B50	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5B60	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
5B70	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	
5C20		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
5C30	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5C40	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5C50	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5C60	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
5C70	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣	
5D20		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
5D30	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5D40	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5D50	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5D60	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
5D70	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
5E20		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
5E30	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5E40	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5E50	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5E60	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
5E70	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F20		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
5F30	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
5F40	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
5F50	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
5F60	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
5F70	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	

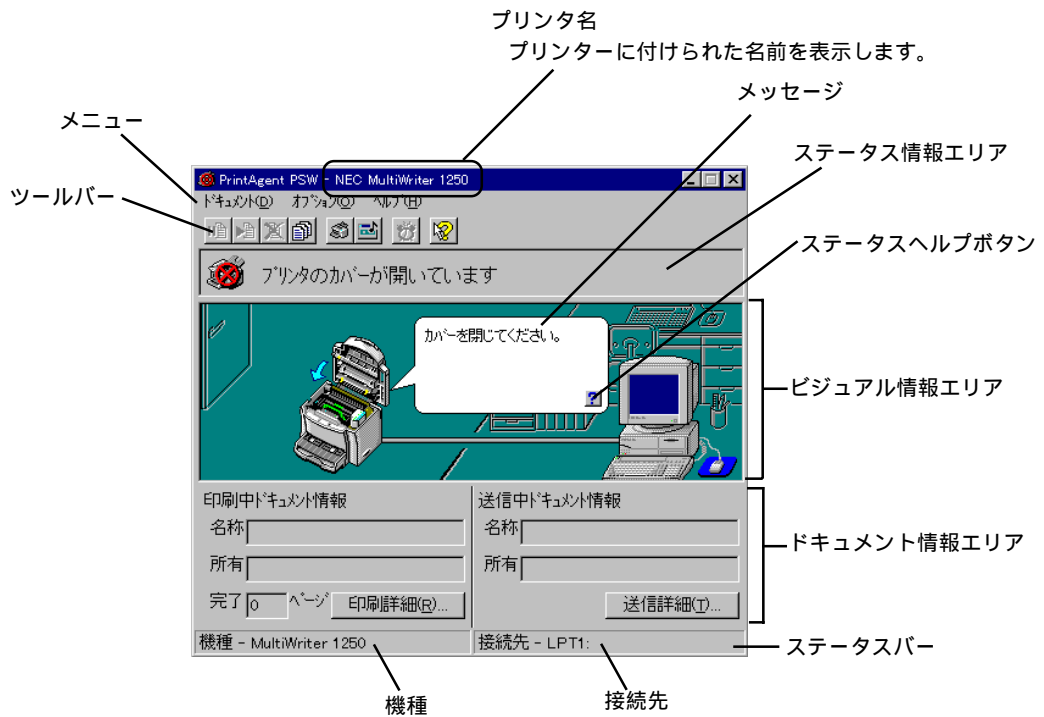
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6020		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆
6030	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
6040	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
6050	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
6060	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
6070	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	
6120		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
6130	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
6140	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
6150	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
6160	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
6170	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	
6220		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴
6230	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
6240	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
6250	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
6260	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
6270	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬	
6320		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚
6330	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
6340	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
6350	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
6360	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
6370	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	
6420		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
6430	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
6440	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
6450	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
6460	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
6470	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆	
6520		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
6530	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
6540	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
6550	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
6560	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
6570	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	
6620		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
6630	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
6640	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
6650	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
6660	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
6670	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋	
6720		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀
6730	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
6740	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅
6750	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
6760	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
6770	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6820		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚
6830	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
6840	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
6850	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
6860	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
6870	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈	
6920		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇
6930	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6940	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6950	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6960	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
6970	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	
6A20		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄
6A30	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6A40	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6A50	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6A60	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
6A70	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞	
6B20		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩
6B30	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6B40	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6B50	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6B60	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
6B70	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	
6C20		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁
6C30	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6C40	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6C50	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6C60	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
6C70	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
6D20		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁
6D30	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6D40	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6D50	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6D60	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	迩	迴
6D70	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	
6E20		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲
6E30	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6E40	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6E50	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6E60	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
6E70	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮	
6F20		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭
6F30	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
6F40	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
6F50	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
6F60	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
6F70	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
7020		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴
7030	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
7040	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
7050	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
7060	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
7070	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰	
7120		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒
7130	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
7140	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
7150	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
7160	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
7170	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	
7220		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲
7230	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
7240	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
7250	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
7260	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
7270	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈	
7320		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩
7330	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
7340	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
7350	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
7360	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
7370	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	
7420																
7430																
7440																
7450																
7460																
7470																

PrintAgent通知一覧

PrintAgent のプリンタステータスウィンドウとリモートパネルは、プリンターがローカル接続／サーバ接続されているかどうかによって利用できる機能や通知できる内容に違いがあります。
ここでは、プリンタステータスウィンドウとリモートパネルの表示を一覧し、その違いを示します。

プリンタステータスウィンドウ

プリンタステータスウィンドウの表示

表示項目	L/S	LAN
プリンタ名	○	○
「ドキュメント」メニュー	○	○
[一時停止]	○	○
[印刷再開]	○	○
[印刷中止]	○	X*1
[リプリント機能]	○	○
「オプション」メニュー	○	○
[プリンタの構成情報]	○	○
[通知形式]	○	○
[ウォームアップ開始]	○	○
[電源をONにする]	X	○*3
「ヘルプ」メニュー	○	○
[目次]	○	○
[バージョン情報]	○	○
ツールバー	○	○
[一時停止]ボタン	○	○
[印刷再開]ボタン	○	○
[印刷中止]ボタン	○	X*1
[リプリント機能]ボタン	○	○
[プリンタの構成情報]ボタン	○	○
[通知形式]ボタン	○	○
[ウォームアップ開始]ボタン	○	○
[電源をONにする]ボタン	X	○*3
[ヘルプ]ボタン	○	○
ステータス情報エリア	○	○*2
ビジュアル情報エリア	○	△
吹き出し	○	○
ステータスヘルプボタン	○	○
データ送信アニメーション	○	○
用紙排出アニメーション	○	○
節電状態アニメーション*3	○	○
音声メッセージ	○	○*2
「印刷中ドキュメント情報」	○	○
「送信中ドキュメント情報」	○	○
「プリンタ機種名」	○	○
「接続先」	○	○

L/S: ローカル/サーバ接続
LAN:LANボード/LANアダプタ接続

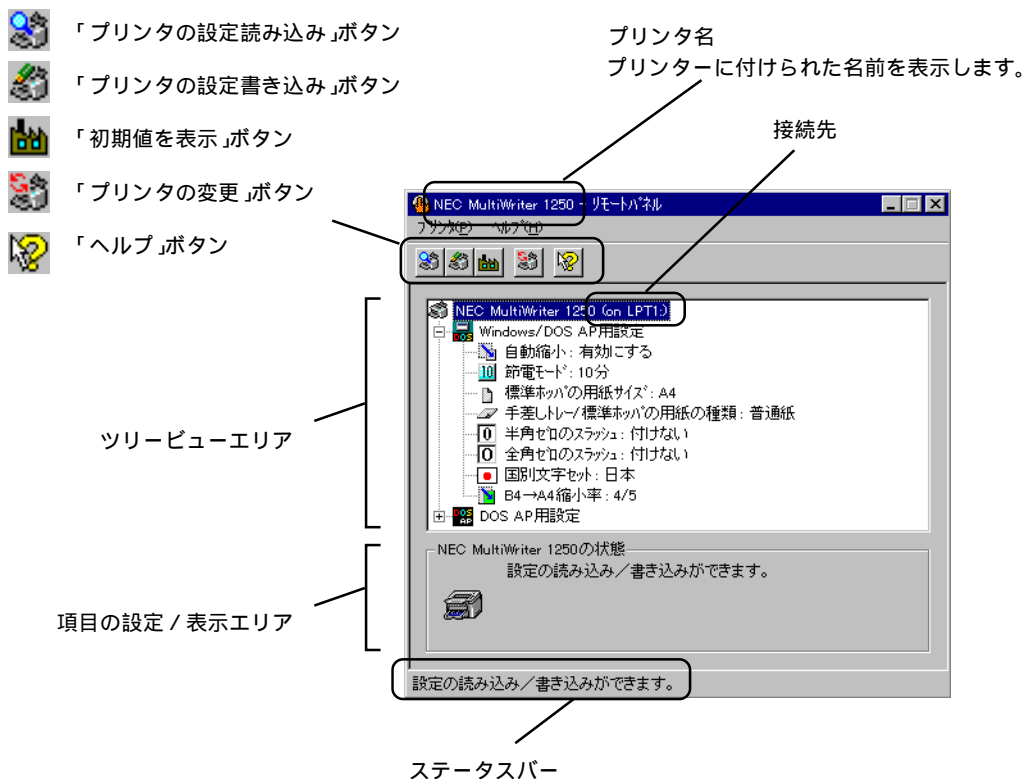
○: 表示/実行可能
△: 表示/実行一部不可
×: 表示/実行不可

*1 実行可能ですが実行後印刷データが残ったままになることがあります。
*2 表示、音声はプリンタの動作、状態より若干遅れることがあります。
*3 外付けLANアダプタ PR-NP-03TR/03TR2との接続時のみ表示されます。

ステータス情報エリアの表示

ステータス	表示メッセージ	音声メッセージ	L/S	LAN
通常	印刷できます	印刷を終了しました	○	○
通常	印刷ドキュメントを準備中です	―――――――――	○	○
通常	印刷をしています	印刷を開始します 印刷が再開されました	○	○
通知	印刷ドキュメントを削除中です	印刷を取りやめました	○	○
通知	プリンタはウォーミングアップ中です	―――――――――	○	○
通知	プリンタのもう一方のポートで印刷しています	―――――――――	○	○
通知	ドラムカートリッジの寿命です	―――――――――	○	○
通知	プリンタの情報を取得中です	―――――――――	○	○
通知	プリンタの情報が取得できません	―――――――――	○	○
通知	テスト印刷を実行中です	―――――――――	○	X
通知	16進ダンプ印刷を実行中です	―――――――――	○	X
通知	ネットワークプリンタの情報は取得できません	―――――――――	○	○
通知	ネットワークプリンタの情報が取得できません	―――――――――	○	○
通知	ネットワーク関連の内部エラーです	―――――――――	○	○
通知	プリンタは節電状態になっています	―――――――――	○	○
エラー	ネットワークプリンタの状態が不明です*1	―――――――――	○	○
エラー	プリンタの情報が取得できません*1	―――――――――	○	○
エラー	電源がOFFかケーブルが接続されていません	プリンタの応答がありません	○	○
エラー	印刷可スイッチが押されていません	印刷可スイッチが押されていません	○	○
エラー	接続されているプリンタはサポートされていません	このプリンタはサポートしていません	○	○
エラー	ドキュメントの印刷を一時停止中です	印刷が一時停止されました	○	○
エラー	プリンタは一時停止中です	―――――――――	○	○
エラー	用紙がありません	用紙がありません	○	○
エラー	正しい用紙サイズで印刷できませんでした	正しい用紙サイズで印刷できませんでした	○	○
エラー	紙づまりです	紙づまりです	○	○
エラー	ドラムカートリッジの寿命です	―――――――――	○	○
エラー	プリンタのカバーが開いています	プリンタのカバーが開いています	○	○
エラー	プリンタのメモリが不足しています	プリンタで障害が発生しました	○	○
エラー	ネットワークプリンタはオフライン作業中です*2	オフライン作業中です	○	○
エラー	状態が取得できません	―――――――――	○	○
エラー	プリンタで障害が発生しています	プリンタで障害が発生しました	○	○
エラー	用紙カセットが入っていません	用紙がありません	○	○

L/S: ローカル/サーバ接続　　○: 表示/実行可能
LAN:LANボード/LANアダプタ接続　　×: 表示/実行不可

*1 Windows NTのときのみ通知されます。
*2 Windows 98/95のときのみ通知されます。

リモートパネル

リモートパネルの表示

表示項目	ローカル接続	C/S
プリンタ名	○	○
ツールバー	○	○
[プリンタの設定読み込み] ボタン	○	○
[プリンタの設定書き込み] ボタン	○	×
[初期値を表示] ボタン	○	○
[プリンタの変更] ボタン	○*	○*
[ヘルプ] ボタン	○	○
ツリービューエリア	○	○
項目設定／表示エリア	○	○
ステータスバー	○	○
接続先	○	○

C/S: クライアント/サーバ接続
ローカル接続: ローカル接続、LANボード/LANアダプタ接続
* プリンターが複数存在する場合のみ実行可

○: 表示/実行可能
×: 実行不可